

資料目録

中川家文書目録

【凡例】

1. 本目録は、太宰府市公文書館が所蔵する中川家文書の目録である。同文書は現在一部を除き公文書館に寄贈されている。
2. 目録における表記は、原則として新字体を使用し、旧字体・異体字などは適宜改めた。ただし、原表題、一部の固有名詞および原史料からの引用部分（「 」を使用）については原文書の表記に従った。
3. 目録の記載項目は番号、史料名、年月日、作成・宛所、形態とした。各項目の詳細は以下の通り。
 - (1) 番号 原則として、史料の原秩序に基づき番号を与えた。
 - (2) 史料名 史料名は各史料の原表題を採録しゴシック体で示した。原表題がないものは〔 〕を用いて仮表題を与えた。史料の概要については、史料名の後に明朝体で付記した。
 - (3) 年月日 漢数字はアラビア数字に改めた。原文書に年月日の記載はないが、内容などから比定可能なものについては〔 〕を用いて注記した。不明の場合は空欄とした。
 - (4) 作成・宛所 史料の授受関係は矢印「→」を用いて示した（作成者→宛所）。作成者が不明の場合は空欄とした。押印などの情報は割愛した。
 - (5) 形態 一紙、継紙、罫紙、縦帳、横帳、小横帳、冊子、葉書、折本、軸装、色紙、新聞紙、写真、封筒、帙の分類で採録した。史料点数はいずれも1点である。
4. 本目録は、太宰府市公文書館ホームページ（<http://www.city.dazaifu.lg.jp/bunsyo-bun/kobunshokan/dazaifushikobunshokantop.html>）での閲覧が可能である。

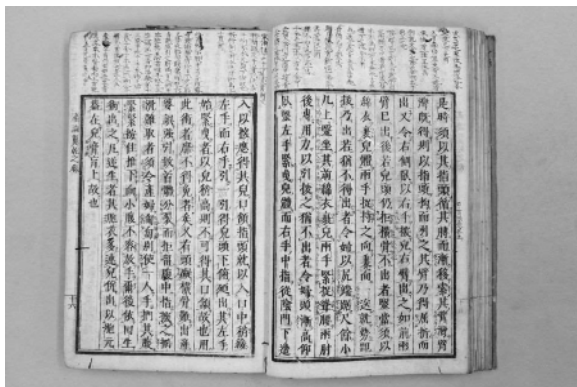


図1 産論翼 乾坤（史料番号6-28）

難産を救う手術的助産を説いた賀川流産科の医学書。中川昌澤は、福岡藩内で賀川流産科術を広めた上村家で学んだ。昌澤による書き込みが見られる。

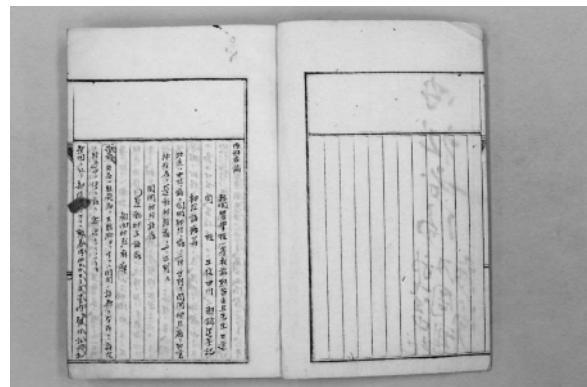


図2 内科各論（史料番号6-51-1）

中川輓太郎筆記の医学校講義録。内科各論は熊谷玄且教諭口述のもの。朱点や図入りの説明箇所も多くある。

【解題】

本文書は、代々太宰府で医師をつとめてきた中川家に伝わる約700点の文書群である。中川家は、18世紀半ばに太宰府で開業し、近世期には内科を専門としていた。幕末の当主中川昌澤（1797-1870）は、亀井雲来（亀井南冥の次男）と江上荅洲（南冥の弟子で甘棠館の教授）から儒学を、福岡藩医の上村尚庵から医術を学んだ。28歳の時には京都に遊学し、典薬寮医師である川越正淑のもとで古医方を修め、帰国後は宰府村に居住し、延寿王院抱えの社家判の医師として活動した。昌澤は、内科の医師として村内外で治療を行いながら、村内の産子養育や天満宮社家中の種痘において担当医として活動するなど、幕末維新时期における太宰府の地域医療に貢献した人物である。昌澤の子啓甫（大啓）が跡を継ぎ、福岡藩の本道医である岸原養元に学び、長崎へ遊学した。その後は、輓太郎、漸と続き、現在に至っている。

本文書群には、幕末維新时期の書状類、近世・近代の書籍類、近代の日記などがある。書状類は、昌澤から稽古先にいる啓甫に宛てたもののほか、座親玄為や岡部養真ら、太宰府周辺に居住していた医師からの書状も含まれており、在村医同士のつながりが分かる史料として興味深い。書籍類は、おもに医学関係、儒学・学問関係、能楽関係からなる。医学関係の書籍は、多くが近世期のもので昌澤の蔵書である。専門としていた内科以外にも産科・小児科・本草学・蘭学関係などがあり、昌澤の医療知識の幅広さを示している。儒学・学問関係は、漢詩集、漢詩学書、書経訓点本、歴史書があり、能楽関係は観世流・梅若流のものが主である。これら医学書以外の数多くの蔵書から、近世から近代にかけての医師が、多彩な教養を身につけ地域の文化人としての側面も持っていたことが窺える。日記は、啓甫の長男で明治16年に家督を継いだ輓太郎の病院勤務について詳細に記されており、大正10、11、14、昭和5年のものがある。

このほか、昌澤の診療記録（史料番号6-3「医窓筆談」）や輓太郎の医学校講義録（史料番号6-7、6-13、6-15ほか）が注目される。「医窓筆談」は、嘉永期から安政期（1848～1859）にかけてのもので、診察から投薬、経過観察まで患者別に細かく記されている。近世の在村医の診療記録は数が少なく、当時の医師がどのような診療を行っていたのかが具体的に分かる史料として大変貴重である。医学校講義録は、明治20年頃に福岡医学校生徒であった輓太郎が筆記したものである。内科・外科・眼科・薬物学・法医学などの講義録が残されており、明治期における医学校の講義内容を知ることができる。このように、中川家文書からは、近世から近代にかけての医師が修めた学問、医師として身につけた教養、医療活動の具体的な内容が分かり、太宰府の地域医療を研究するうえで重要な文書群であると言える。

なお、本文書は、昭和56年度の「福岡県古文書等緊急調査」で軸装および額装の史料（史料番号1～4）と書状史料（史料番号5-1～5-58）が確認されていたが（『福岡県古文書等緊急調査報告書（旧筑紫郡）』福岡県文化会館、1982年、132-134頁）、平成22年に太宰府市市史資料室が実施した調査において、書冊・日記類の史料（史料番号6-1～6-379-4）を新たに確認した。

〔付記〕

1. 史料番号1～4番の史料は、寄贈者の所蔵となっており、公文書館に原本はない。
2. 寄贈者の意向に従い、個人情報に関する史料は目録への掲載をさけた。
3. 本目録は、新出分の史料を加えて矢野健太郎氏・古賀康士氏（元市史資料室嘱託職員）が作成した公文書館公開目録をもとに、公文書館太田黒真美が作成した。

番号	史料名	年月日	作成・宛所	形態
1	家大入晩翠翁中川昌澤君行状 中川昌澤の肖像画および事蹟	明治5年壬申7月	中川啓輔	軸装
2	〔箇条覚書〕 亀井南冥が写したとされる教訓条の写し	〔近世〕	〔亀井南冥写〕	継紙
3	教訓書 嫁入にさいしての教訓11ヶ条	明治24年1月15日	実父田原精一→田原於たよ	継紙
4	御笠郡村々医師中乍恐御願申上ル口上之覚 薬種代支払いのため錢25貫目借用の願	文化11年戌9月	同郡頭取医村山養性他14名→松岡太郎左衛門様	継紙
5-1	〔書状〕 帰省の有無につき照会	5月11日	昌澤〔中川昌澤〕→啓甫殿〔中川啓甫〕	継紙
5-2	〔書状〕 荷物受取のため人差遣し願	5月3日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-3	〔書状〕 小遣錢として400文送付のこと	2月29日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-4	〔書状〕 大小修復の件は根本氏に一歩二朱にて依頼すること	11月18日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-5	〔書状〕 書状の送付の件は敦賀屋か簀子町さか屋に滞留中の庄屋唯次に依頼すべきこと	12月20日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-6	〔書状〕 本代支払いの件	7月17日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-7	〔書状〕 稷次郎、孟子素読終わりしこと	4月12日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-8	〔書状〕 將軍1斤拝借願、半斤にても貸付願	4月28日	中川昌澤→中川啓甫殿	継紙
5-9	〔書状〕 単物2つ・汗取り1つ・腰巻2つ送付のこと	4月27日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-10	〔書状〕 単衣羽織・肌着送付のこと	2月18日	中川昌澤→中川啓甫殿	継紙
5-11	〔書状〕 面談のため帰宅願	10月5日	昌澤→啓甫子	継紙
5-12	〔書状〕 昨冬手紙に南簾一片相添え送付の件	正月10日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-13	〔書状〕 傷寒脈症式上篇を養真へ渡し願	6月9日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-14	〔書状〕 借用中の曆史綱鑑16冊返済の件	5月11日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-15	〔書状〕 羽織・帯ほか送付の件	11月6日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-16	〔書状〕 今日荷取りのため人差遣しの件	11月6日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-17	〔書状〕 8月祭礼中の帰宅予定の件	閏月12日	中川昌澤→中川啓甫殿	継紙
5-18	〔書状〕 羽織1つ・帯1筋送付のこと	11月7日	中川昌澤→中川啓甫殿	継紙
5-19	〔書状〕 三稜針・毫針送付のこと	2月4日	昌澤→啓甫殿	継紙
5-20	〔書状〕 將軍の件は養真へ返答願	〔近世〕	中川昌澤→中川啓甫殿	継紙
5-21	〔書状〕 書簡送付の件は御郡役所手付衆へ相談すべきこと	12月28日	中川昌澤→中川啓甫殿	継紙
5-22	拙詞 漢詩2首書上		藤酔豊	継紙
5-23	口述 母病氣につき御一服処方願	10月28日	喜右衛門→啓甫殿	継紙
5-24	〔書状〕 元春は留守番にて当地に逗留中のこと	神無月6日	岡部養真→中川啓甫様貴下	継紙
5-25	〔書状〕 相談のため当月25日頃訪問のこと	菊月廿日	岡部養真→中川啓甫様貴下	継紙
5-26	〔書状〕 弟元春の御世話につき御礼	5月15日	岡部養真→中川啓甫先生尊下	継紙
5-27	〔書状〕 当節句に退帰の予定につき荷持ち差遣し願	5月朔日	啓甫→尊大人様	継紙
5-28	口上 唐火黄20目借用願	11月朔日	山荒順貞→岸原養元様	継紙
5-29	〔書状〕 啓甫帰塾の上、産術稽古等始め申すこと	8月6日	広津保太郎→中川啓甫君	継紙
5-30	〔書状〕 今日昼後訪問のこと		座親玄為→中川啓甫様	継紙
5-31	〔書状〕 鱒差上げにつき御満堂様・親族様ほか御来駕願	〔明治〕 4月26日	田原精一→中川大慶様	継紙
5-32	〔書状〕 歳暮進上のこと	極月	善之進→啓甫様	継紙
5-33	〔書状〕 拙者病氣全快のこと	神無月8日	銅一→啓甫雅兄	継紙
5-34	〔書状〕 啓甫様太潤方に修行の件	7月29日		継紙
5-35	〔書状〕 師家より恩借の家語返済の件	6月2日	二宮卒庵→中川啓甫雅兄	継紙
5-36	〔書状〕 私三男左門死去のこと	12月16日	岸原養元→中川昌澤様	継紙
5-37	〔書状〕 歳暮祝儀として金2朱差上げのこと	12日	長浜→啓甫様	継紙
5-38-1	〔書状〕 養元前月23日江戸出立し近々帰塾予定のこと	6月望認	岸原澹斎→中川啓甫子	継紙
5-38-2	〔追而書〕 養元帰塾につき諸事取計願	同日	〔岸原澹斎→中川啓甫〕	一紙

5-39	〔書状〕	大鶴佐八殿令室分の八味逍遙3服ほか納渡し願い		養元→回生堂薬局	継紙
5-40	〔書状〕	先生来訪願い	6月24日		継紙
5-41	〔書状〕	靚聚方全部御渡し願い		養元→回生堂薬局	継紙
5-42	〔書状〕	今井藤一郎分服皮1斤納渡し願い		養元→回生堂薬局	継紙
5-43	覚	焼酒釜1つ代250文受取のこと	10月27日	柴藤出店→中川昌澤様	継紙
5-44	〔書状〕	大野伝左衛門殿御令娘分淨府2服納渡し願い		養元→回生堂薬局	継紙
5-45	〔書状〕	千賀屋謙助殿御死去につき宿元より懸合来ること	〔明治〕10月20日	不老善助拝→中川大啓先生	継紙
5-46	預ヶ金滞二付勤解願	下書き	〔明治〕	原告人筑前国御笠郡太宰府村中川大啓、被告人同郡武蔵村三嶋佐造ほか1名	罫紙
5-47	〔書状〕	産術稽古道具取寄せのこと	5月21日	岡部元春→中川啓甫様	継紙
5-48	再啓	儉約のこと			継紙
5-49	〔書状〕	松崎・秋月往来・本郷村より筑前領下浦村経て居村までの道順書上		秋山芳作、香月春仙	継紙
5-50	〔書状断簡〕	「残炎未難去御座候処」とあり、以下欠		養民→昌澤様	
5-51	〔書状〕	親父診察願い	正月4日		継紙
5-52	〔書状断簡〕	先生方長逗留につき帰宅の件につき照会、後欠			
5-53-1	〔書状〕	唐人町お豊殿母分の薬修合願い			一紙
5-53-2	〔書状断簡〕	裕羽織ほか送付のこと、前欠			
5-55	〔包紙〕			從姪浜広津保太郎→於宰府新町中川啓甫様	一紙
5-56-1	〔包紙〕			中川昌澤→於通り丁岸原様御内中川啓甫殿	一紙
5-56-2	〔包紙〕			中川昌澤→於姪浜笠大西様御内中川啓甫殿	一紙
5-57	〔包紙〕			從通り丁岡部元春→太宰府中川啓甫様	一紙
5-58	〔包紙〕			中川昌澤→於岸原様御内中川啓甫殿	一紙
5-59	〔包紙〕			立育→啓甫雅伯	一紙
5-60	〔包紙〕			[]→啓甫様	一紙
6-1	医科全書解剖篇 卷之十二	消化器系などを解剖学的に解説した教科書	〔明治〕	東京医学校教師独逸国医官怒布満氏口授山崎元修筆記	堅帳
6-2	医事説約抄	解毒剤など薬剤の調合法、傷風寒など病状別に治療法を書上	文政8年	香川太冲 中川写	堅帳
6-3	医窓筆談	光蓮寺室など診療日誌、医書などの抜書・漢詩文ほか	〔嘉永～安政〕		堅帳
6-4	〔医書抄録〕	水藩医官原昌克子柔甫著『疾狗傷考』、京都医官瀧安長法卯所著『医賸』ほかより抜粋	文政5年3月29日	西府中川昌澤写	堅帳
6-5-1	新編済世全書 序	中風ほか病理・治療法など書上	〔近世〕	鏗雲林龔先生 金陵万卷楼周玉印刊	堅帳
6-5-2	新刊医林状元済世全書 卷之二	内傷ほか病理・治療法について	〔近世〕	龔廷賢子才編著、金陵書坊万卷楼存義堂如泉周文燿刊行	堅帳
6-5-3	新刊医林状元済世全書 卷之三	諸気ほか病理・治療法について	〔近世〕	龔廷賢子才編著、金陵書坊万卷楼存義堂如泉周文燿刊行	堅帳
6-6-1	重訂解體新書 序	旧序・序・凡例ほか	文政9年	杉田玄白訳 大槻玄澤重訂 京都千鐘房刊	堅帳
6-6-2	重訂解體新書 卷之一	総括篇、部位・骨格などの説明	文政9年	杉田玄白訳 大槻玄澤重訂 京都千鐘房刊	堅帳
6-6-3	重訂解體新書 卷之三	胸篇・肺篇ほか	文政9年	杉田玄白訳 大槻玄澤重訂 京都千鐘房刊	堅帳
6-6-4	重訂解體新書 卷之九	静血脈篇・門脈篇ほか	文政9年	杉田玄白訳 大槻玄澤重訂 京都千鐘房刊	堅帳
6-7-1	眼科学 壺	結膜・角膜などの概説、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一等教諭榎本與七郎口述同校生徒中川靦太郎席上筆写	堅帳
6-7-2	眼科学 式	眼之試験・眼鏡などの概説、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一等教諭榎本與七郎口述 同校生徒中川靦太郎講堂筆記	堅帳
6-8	増訂眼科学 第三卷	硝子体・水晶体などの概説	明治21年	榎俣纂訳 東京南江堂刊	堅帳

6-9	眼疾編 眼病・処方薬などにつき概説、「乙酉冬十月写于京城僑居」と墨書あり	〔文政8年〕	台州荻先生著	豎帳
6-10-1	観聚方要補 卷一 中風・傷風など症例別に処方薬を解説	文政2年	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-2	観聚方要補 卷二 水気・帯下など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-3	観聚方要補 卷三 諸気・積聚など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-4	観聚方要補 卷四 脇痛・頭痛など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-5	観聚方要補 卷五 吐衄二便血・疝気など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-6	観聚方要補 卷六 汗症・消渴など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-7	観聚方要補 卷七 耳病・鼻病など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-8	観聚方要補 卷八 癰疽・疔瘡など症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-9	観聚方要補 卷九 出産・婦人病の症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-10-10	観聚方要補 卷十 小児病の症例別に処方薬を解説	〔文政2年〕	東都丹波元簡廉夫輯 京都 勝村治右衛門刊	豎帳
6-11	驚風論 上下全 「驚」による疾病につき病名・治療などを解説	〔近世〕8月30日 畢	芸藩医官 中西定元瑞著	豎帳
6-12-1	金匱要略方析義 序・卷之上 漢張仲景撰『金匱要略方』の校注、中風・婦人病など	安永甲午春3月	五牛道人序	豎帳
6-12-2	金匱要略方析義 卷之中・下 漢張仲景撰『金匱要略方』の校注、中風・婦人病など	〔安永3年〕	五牛道人序	豎帳
6-13	外科通論 「外科的炎症之通義」など、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一等教諭大森治豊口演同生徒中川靱太郎講筵記、四期生中川氏	豎帳
6-14	外療新明集 地 疔瘡之論・風腫ほかの病理・診療法など	元文2書終		豎帳
6-15-1	外科各論 頭蓋及顔面篇、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一等教諭大森先生口述同校生徒中川靱筆記	豎帳
6-15-2	外科各論 頸部篇ほか病因・症候・治法など、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一等教諭大森先生記述同校生徒中川靱太郎筆記	豎帳
6-16	外科手術論 組織ノ分割法・執刀式など、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一等教諭大森先生口授同校生徒中川靱太郎筆記	豎帳
6-17	玄治口訣 全 香橘・益気など漢方効用など書上	〔近世〕		豎帳
6-18-1	一本堂 行余医言 上 診候・処方など、序・目録・巻1～8	〔近世〕	西府中川姓蔵本於平安橋舎抜録写	豎帳
6-18-2	一本堂 行余医言 下 眩暈・痰など病理・治療など書上、巻9～22下まで	〔近世〕	西府中川姓蔵本於平安橋舎抜録写	豎帳
6-19	中川家 後世方集 漢方薬調合など書上、巻末に中川昌澤の履歴あり	〔近世〕	〔中川昌澤〕	豎帳
6-20-1	校正 方輿輒 卷之一、卷之二 産前産後など婦人方について	〔近世〕		豎帳
6-20-2	校正 方輿輒 卷之三、卷之四 嬰兒診則など小児方について	〔近世〕		豎帳
6-20-3	校正 方輿輒 卷之九、卷之十 黄痘、脚気など漢方の処方書上	〔近世〕		豎帳
6-20-4	校正 方輿輒 卷之十一、卷之十二 麻疹、耳鼻咽喉など漢方の処方書上	〔近世〕		豎帳
6-20-5	校正 方輿輒 卷之十三、卷之十四 頭痛、腰痛など漢方の処方書上	〔近世〕		豎帳
6-21	古方集 全 桂枝湯ほか漢方調合など	〔近世〕		豎帳
6-22	攻補虚実解 病理・治療法など	文化2年乙丑12月	皇国讃岐邊齋由良鷲有尚著 京都林権兵衛刊	豎帳
6-23	細菌実習注意略記 細菌ノ有無及び所在・細菌形態・赤痢菌など	〔明治〕		豎帳
6-24	新刊濟世全書 卷之七 急驚・慢驚ほかにつき症状・治療法など	〔近世〕		豎帳

6-25-1	痧脹玉衡書 郭志遠ほか著『痧脹玉衡書』の重刻、「痧」の症状・治療法など	享保8歳癸卯9月初5日	医官大川小島元璜昌嶼甫撰	豎帳
6-25-2	痧脹玉衡書卷之下 橋李ほか著『痧脹玉衡書』の重刻、「痧」の症状・治療法など	〔享保8年〕	〔医官大川小島元璜昌嶼甫〕	豎帳
6-26	昆氏産科学 乙 分娩時の症例・療法など	〔明治〕	石川清忠訳 中川靫筆録	豎帳
6-27-1	産語 巻上 太宰春台の著作、巻1～6	寛延2年	太宰弥右衛門 大坂心斎橋順慶町 渋川清衛門ほか刊	豎帳
6-27-2	産語 巻下 太宰春台の著作、巻7～10	寛延2年	太田弥右衛門 江戸西村源六ほか刊	豎帳
6-28	産論翼 乾坤 妊娠出産時の診療法など、中川昌澤による書込多し	安永4乙未春3月	阿州医官賀川玄廸子啓甫著 門人羽州佐藤仲茂徳ほか校 江戸須原屋茂兵衛ほか刊	豎帳
6-29-1	傷寒論脉証式 卷之三 張仲景『傷寒論』の注釈書、巻1～3	〔文政10年中川昌澤写〕	典葉寮司医川越佐渡別駕正淑大亮著 中川昌澤写	豎帳
6-29-2	傷寒論脉証式 卷之四 張仲景『傷寒論』の注釈書、巻4～8	〔文政10年中川昌澤写〕	典葉寮司医川越佐渡別駕正淑大亮著 中川昌澤写	豎帳
6-30	蕉窓方意解 全 小柴胡湯ほか漢方薬の調合・効用などを解説	文政4年仲夏下旬写之	和田東郭先生著 兄玉幹撰於平安橋居	豎帳
6-31	蕉窓雑話 巻一 漢方医学の臨床方について	〔近世〕	和田東郭口授久保喬徳筆写	豎帳
6-32	子玄子産論 第一 「孕育」・「占房」など妊娠・出産につき古医法による概説	明和2年乙酉秋8月	賀川子啓先生著 京師書舗堀川仏光寺下町河南四郎兵衛ほか発行	豎帳
6-33-1	新刊 十四経絡発揮鈔 卷之一 鍼灸の書物	万治2年6月	高野山就安齋玄幽 門人谷村昌安齋玄仙纂輯 西村子嘿序	豎帳
6-33-2	新刊 十四経絡発揮鈔 卷之三 鍼灸の書物	万治2年6月	高野山就安齋玄幽 門人谷村昌安齋玄仙纂輯 西村子嘿序	豎帳
6-33-3	新刊 十四経絡発揮鈔 卷之四 鍼灸の書物	万治2年6月	高野山就安齋玄幽 門人谷村昌安齋玄仙纂輯 西村子嘿序	豎帳
6-33-4	新刊 十四経絡発揮鈔 卷之五 鍼灸の書物	万治2年6月	高野山就安齋玄幽 門人谷村昌安齋玄仙纂輯 西村子嘿序	豎帳
6-33-5	新刊 十四経絡発揮鈔 卷之九 鍼灸の書物	万治2年6月	高野山就安齋玄幽 門人谷村昌安齋玄仙纂輯 西村子嘿序	豎帳
6-34	食療正要 巻之一 穀物・豆類ほかにつき効能を解説	〔明和6年9月〕	松岡玄達 京都橋枝堂ほか寿梓	豎帳
6-35-1	食療正要 巻二 茄子などの効能を解説	〔明和6年9月〕	松岡玄達成章 中山玄亨誌 平安書舗野田藤八ほか刊	豎帳
6-35-2	食療正要 巻四 魚類などの効能を解説	明和6年9月	松岡玄達成章 中山玄亨誌 平安書舗野田藤八ほか刊	豎帳
6-36	神経学 抜萃 視神経・動眼神経ほかの解説	〔明治〕	昌岳筆記	豎帳
6-37	診断学 呼吸器・胸部ほかの診断法を解説、福岡医学校の講義録	明治20年8月8日	福岡医学校一等教諭池田陽一口述 同校生徒中川靫太郎講堂筆記	豎帳
6-38	済美堂方函 全 漢方薬の調合法を解説	〔近世〕	太宰府中川昌澤誌写	豎帳
6-39-1	叢桂亭医事小言 巻之一 「医学」・「脉論」ほかにつき解説	〔文政7年頃写〕	原南陽先生口授門人大河内政存外筆記丹彝校正	豎帳
6-39-2	叢桂亭医事小言 巻之二 「傷寒」・「畜血」ほかにつき解説	〔文政7年頃写〕	原南陽先生口授門人常陽大島員筆記東都山形豹校正	豎帳
6-39-3	叢桂亭医事小言 巻之三 「脚氣」・「水腫」ほかにつき解説	文政七年甲申四月初七畢	原南陽先生口授大河内政存外筆記丹彝校正	豎帳
6-39-4	叢桂亭医事小言 巻之四 「労療」・「痰」ほかにつき解説	〔文政7年頃写〕	〔原南陽先生口授門人常陽大島員筆記東都山形豹校正〕	豎帳
6-39-5	叢桂亭医事小言 巻之五 婦人病ほかにつき解説、巻6合綴	〔文政7年頃写〕	南陽原先生口述門人備中多賀苗筆記常西大島員校正	豎帳
6-40-1	組織学 上 細胞組織などを解説、著者序文部分のみ活版印刷	明治18年	福岡県医学校柘植宗一	豎帳
6-40-2	組織学 下 細胞組織などを解説、前半分は写本、後半部分は活版印刷	〔明治18年〕	福岡県医学校柘植宗一	豎帳
6-41-1	孫真人備急千金要方 風毒脚氣方諸散第三方ほか治療法など解説、巻24～29まで	〔近世〕	宋朝奉郎守太常少卿充秘閣校理林億等校正	豎帳
6-41-2	孫真人備急千金要方 発汗吐下脈証灸法ほか治療法など解説、巻31～36まで	〔近世〕	宋朝奉郎守太常少卿充秘閣校理林億等校正	豎帳
6-41-3	孫真人備急千金要方 肝臟方筋極ほか治療法など解説、巻32～40	〔近世〕	宋朝奉郎守太常少卿充秘閣校理林億等校正	豎帳
6-41-4	孫真人備急千金要方 脾臟脈論ほか治療法など解説、巻46～51	〔近世〕	宋朝奉郎守太常少卿充秘閣校理林億等校正	豎帳

6-41-5	孫真人備急千金要方 肺臓方肺萎ほか治療法など解説、 巻56～58	〔近世〕	宋朝奉郎守太常少卿充秘閣校理林億等校正	堅帳
6-41-6	孫真人備急千金要方 腎臓脈論ほか治療法など解説、巻 59～61	〔近世〕	宋朝奉郎守太常少卿充秘閣校理林億等校正	堅帳
6-42	大同類聚方拔萃 全 日向薬など上古の医法を解説、中川 昌澤の抄出	文政元年	鎮西中川昌澤武徳写	堅帳
6-43	外療新明集 天 鷹取一流膏薬・新明集勢揃巻、腫物など の治療法を解説	享保21年丙辰4 月21日ニ写終	筑前福岡於薬院鷹取養巴内ニテ門 人太宰府住渡辺養迪写	堅帳
6-44	達生園方穀 煎薬の調合法を解説	〔近世〕	中川機〔写〕	堅帳
6-45	炭素化合物化学 芳香体総論ほか化学概論、講義録の写 しか	〔明治〕		堅帳
6-46	訂補衆方規矩大全 巻之四 漢方薬の調合法を解説	貞享2年	南川道竹	堅帳
6-47-1	重校痘科弁要 一・二 天然痘の解説、序・巻1・2	文政4年	池田独美瑞仙 江戸前川六左衛門等 刊	堅帳
6-47-2	重校痘科弁要 三・四 天然痘の解説、巻3・4	〔文政4年〕	池田独美瑞仙	堅帳
6-47-3	重校痘科弁要 五・六 天然痘の解説、巻5・6	〔文政4年〕	池田独美瑞仙	堅帳
6-47-4	重校痘科弁要 七・八 天然痘の解説、巻7・8	〔文政4年〕	池田独美瑞仙	堅帳
6-47-5	重校痘科弁要 附録治験並姓名録 九 升堂門生録ほか、 附録・跋文など	〔文政4年〕	池田独美瑞仙	堅帳
6-47-6	重校痘科弁要 附録方選 初発三日用法ほか治療薬の調合 法を解説	〔文政4年〕	池田独美瑞仙	堅帳
6-48	痘疹紀聞 池田家法痘術伝来の治療法などを解説	〔近世〕		堅帳
6-49	導水瑣言 抄 水腫・解説の治療法を解説	〔近世〕	西府中川昌澤武宗筆写	堅帳
6-50-1	内科簡明 巻之七 消食器病類の概説	明治9年4月15日	摺説氏原撰 石黒忠恵ほか訳 東京 石川良信ほか刊	堅帳
6-50-2	内科簡明 巻之十 尿器病編ほかの解説	明治9年4月15日	摺説氏原撰 石黒忠恵ほか訳 東京 石川良信ほか刊	堅帳
6-50-3	内科簡明 巻之十二上 伝染病類ほかの解説	明治9年4月15日	摺説氏原撰 石黒忠恵ほか訳 東京 石川良信ほか刊	堅帳
6-50-4	内科簡明 巻之十三 非流行性皮膚病類ほかの解説	明治9年4月15日	摺説氏原撰 石黒忠恵ほか訳 東京 石川良信ほか刊	堅帳
6-51-1	内科各論 神経中枢・諸病篇、神経麻痺など病気の概説、 福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一任教諭熊谷玄旦先生 口述 同校生徒中川輓講筵筆記	堅帳
6-51-2	内科各論 呼吸器及泌尿器篇 巻之式 呼吸器病篇、鼻カ タルなどの病気の概説、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一任教諭熊谷先生口述 同校生徒中川輓講筵筆記	堅帳
6-51-3	内科各論 血液及び血液製造器病篇、白血病などの病気 の概説、福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校一任教諭熊谷玄旦先生 口述 同校生徒中川輓講筵筆記	堅帳
6-52	内科通論 全 病理学などの概説、福岡医学校の講義録	〔明治〕	〔中川輓太郎筆記〕	堅帳
6-53-1	難経本義詁解 巻之一 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	華洛法橋 岡本為竹一抱子編 摂陽 書林岡田繡梓	堅帳
6-53-2	難経本義詁解 巻之二 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-3	難経本義詁解 巻之三 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-4	難経本義詁解 巻之四 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-5	難経本義詁解 巻之六 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-6	難経本義詁解 巻之八 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-7	難経本義詁解 巻之九 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-8	難経本義詁解 巻之十 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-9	難経本義詁解 巻之十一 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯	堅帳
6-53-10	難経本義詁解 巻十二 秦越人扁鵲著『難経』の注釈書、 内経などの解説	宝永3年	洛下法橋 岡本為竹一抱子編輯 大 坂真齋橋筋呉服町角 池田屋三郎右 衛門ほか2名開板	堅帳
6-54	漢文読本 日本外史抄 全 頼山陽著『日本外史』の抄出 本	明治42年2月23 日訂正再版発行	東京高等師範学校附属中学校国語 漢文研究会編、発兌 東京市日本橋 区本石町3丁目宝文館蔵	堅帳

6-55	杆城風俗概記 「良習慣ト認ムヘキ者」・「悪習慣ト認ムヘキ者」に関する事	〔近代〕	中川医院	豎帳
6-56	〔漢方調合法など抄出〕 婦人科の処方薬につき「晩翠堂方函」・「婦嬰新説選用方薬」などより書拔	〔近世〕		豎帳
6-57-1	百痰壹貫 卷之上 「婦人雑病」・「産前後」など解説	〔近世〕	東郭和田先生口授	豎帳
6-57-2	百痰壹貫 卷之下 「大小便閉 淋病遺尿」など解説	〔近世〕	東郭和田先生口授	豎帳
6-58-1	彪氏外科通論 卷之二 「第2章 皮膚外傷及炎症総論」ほか収載	明治16年11月1日出版	翻訳兼出版人 静岡県平民 足立寛、 発兌書舗 東京馬喰町2丁目 島村利助（菊径書堂）	豎帳
6-58-2	彪氏外科通論 卷之三 「第5章 関節創傷及炎症総論」ほか収載	明治17年1月25日出版	翻訳兼出版人 静岡県平民 足立寛、 発兌書舗 東京馬喰町2丁目 島村利助（菊径書堂）	豎帳
6-59	婦嬰新説 「総論子宮精珠」ほか婦人科・小児科につき概説	〔近世〕	英国医士合信氏著 江甯管茂材同撰、 好新堂 船越習成写	豎帳
6-60-1	方臚弁解 卷之一 中暑・心腹胸痛など解説	〔近世〕	楓亭福井先生輯 中川昌澤写	豎帳
6-60-2	方臚弁解 卷之二 傷寒・水腫など解説	〔近世〕	楓亭福井先生輯 中川昌澤写	豎帳
6-60-3	方臚弁解 卷之三 風湿・痛風など解説	〔近世〕	楓亭福井先生輯 中川昌澤写	豎帳
6-60-4	方臚弁解 卷之四 閉経・帯下など解説	〔近世〕	楓亭福井先生輯 中川昌澤写	豎帳
6-61-1	校正 方輿輟 五・六 健忘・癆など解説、巻5・6	〔近世〕		豎帳
6-61-2	校正 方輿輟 七・八 痰飲など解説、巻7・8	〔近世〕		豎帳
6-62-1	本草綱目 草之一 山草類上31種、巻12・1	〔近世〕	京都藍山先生本草解説	豎帳
6-62-2	本草綱目 草之三 芳草類56種、巻14～16	〔近世〕	京都藍山先生本草解説	豎帳
6-62-3	本草綱目 草之六 毒草類47種、巻17～20	〔近世〕	京都藍山先生本草解説	豎帳
6-62-4	本草綱目 菜之一 葷辛類32種、巻26～30	〔近世〕	京都藍山先生本草解説	豎帳
6-62-5	本草綱目 木之一 香木類35種、巻34	〔近世〕	京都藍山先生本草解説	豎帳
6-62-6	本草綱目 鱗之一 龍類9種、巻43	〔近世〕	京都藍山先生本草解説	豎帳
6-63-1	薬物学 上 福岡医学校の講義録	〔明治〕	福岡医学校三等教諭斎藤武美先生口述同校生徒中川輓太郎講筵筆記	豎帳
6-63-2	薬物学 下 福岡医学校の講義録	〔明治〕	〔福岡医学校三等教諭斎藤武美先生口述同校生徒中川輓太郎講筵筆記〕	豎帳
6-64-1	大和本草 「論本草書」ほか、序・巻1・2	宝永6年	貝原益軒先生編述 京都永田調兵衛刊	豎帳
6-64-2	大和本草 薬類ほかを解説、巻5・6	〔宝永6年〕	貝原益軒先生編述 京都永田調兵衛刊	豎帳
6-64-3	大和本草 水鳥・獣類を解説、巻15・16	〔宝永6年〕	貝原益軒先生編述 京都永田調兵衛刊	豎帳
6-64-4	大和本草 附録 卷之一 草類・禽類ほかを解説、附録巻1・2	〔宝永6年〕	貝原益軒先生編述 京都永田調兵衛刊	豎帳
6-65-1	瘍科瑣言 上編 腫瘍の症例・治療法などを解説	〔近世〕	万翠堂蔵暉中川璣子玉氏俗称昌澤〔写〕	豎帳
6-65-2	瘍科瑣言 下編 腫瘍の症例・治療法などを解説	〔近世〕	万翠堂蔵暉中川璣子玉氏俗称昌澤〔写〕	豎帳
6-66-1	用薬須知 一 草部、人參ほかの効用などを解説、序・巻1	享保	平安 恕庵松岡玄達成章編 京都唐本屋八郎兵衛ほか刊	豎帳
6-66-2	用薬須知 三 金鉄工石部、黄丹ほかの効用などを解説、巻4・5	享保	平安 恕庵松岡玄達成章編 京都唐本屋八郎兵衛ほか刊	豎帳
6-67-1	用薬須知 後編卷一 草部	宝暦9年	平安 恕庵松岡玄達成章編 京都野田藤八郎ほか刊	豎帳
6-67-2	用薬須知 後編 卷三 虫部	〔宝暦9年〕	松岡玄達成章編 京都野田藤八郎等刊	豎帳
6-67-3	用薬須知 用薬須知後編附録 水火土之類	〔宝暦9年〕	松岡玄達成章編 京都野田藤八郎等刊	豎帳
6-68	臨床講義録 福岡医学校の講義録、患者の症例・治療法について	明治19、20年	福岡医学校生員中川輓筆記	豎帳
6-69	類聚方集覧 全 薬物書、薬物の効能・用法等の説明	享和3癸亥5月	賜善先生 上総 雉間煥子曷撰	豎帳
6-70	劣斎先生産術提要 全 医学書の写本、「双全術」「救順生法」など産科医術の説明	文政2年乙卯6月初旬写	奥劣斎〔著〕、中川繁子啓父〔写〕	豎帳
6-71	古今雜及狂詩集全 藤田東湖などの漢詩写し、後半は雜記	明治28年5月	中川漸郎	豎帳

6-72	雲來詩集 「贈高山生」ほか漢詩書上	〔近世〕	南陵堂 中川春湖草	豎帳
6-73-1	巽軒詩鈔 上 漢詩集	〔明治17年2月8日〕	井上哲次郎著 東京友上半七刊	豎帳
6-73-2	巽軒詩鈔 下 漢詩集	明治17年2月8日	井上哲次郎著 東京友上半七刊	豎帳
6-73-3	〔写真〕「正五位小野君碑」とある石碑の写真	〔近代〕		写真
6-74-1	遠思樓詩鈔 上 漢詩集	天保6年乙未春	広瀬淡窓著 門人豊後安石校	豎帳
6-74-2	遠思樓詩鈔 下 漢詩集	〔近世〕	広瀬淡窓著 門人豊後安石校	豎帳
6-75	析玄 単 漢学書、広瀬淡窓著『析玄』の注釈書	天保15年	広瀬淡窓、豊後 広瀬建子基著、阿波 矢上行子生批釈、京都寺町通仏光寺 河内屋藤四郎ほか刊	豎帳
6-76	春水別録師友誌 『春水遺稿別録卷三』・『別録附尾』所収、師友の略歴を紹介した「師友志」など	〔近世〕	頼惟完千秋著 男裏校	豎帳
6-77-1	〔春秋左氏伝 序・一・二〕 春秋左伝序・卷一・二を所収、杜氏集解	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-2	〔春秋左氏伝 三・四〕 春秋左伝卷三・四を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-3	〔春秋左氏伝 五・六〕 春秋左伝卷五・六を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-4	〔春秋左氏伝 七・八〕 春秋左伝卷七・八を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-5	〔春秋左氏伝 九・十〕 春秋左伝卷九・十を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-6	〔春秋左氏伝 十一・十二〕 春秋左伝卷十一・十二を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-7	〔春秋左氏伝 十三・十四〕 春秋左伝卷十三・十四を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-8	春秋左氏伝 十五・十六 春秋左伝卷十五・十六を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-9	〔春秋左氏伝 十七・十八〕 春秋左伝卷十七・十八を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-10	春秋左氏伝 十九・二十 春秋左伝卷十九・二十を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-11	春秋左氏伝 廿一・廿二 春秋左伝卷二十一・二十二を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-12	春秋左氏伝 廿三・廿四 春秋左伝卷二十三・二十四を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-13	〔春秋左氏伝 廿五・廿六〕 春秋左伝卷二十五・二十六を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-14	春秋左氏伝 廿七・廿八 春秋左伝卷二十七・二十八を所収	〔宝暦5年〕	〔京都書林 中江久四郎刊〕	豎帳
6-77-15	〔春秋左氏伝 廿九・三十〕 春秋左伝卷二十九・三十を所収	宝暦5乙亥歳正月之吉	那波師曾跋、京都三条街堀川東江入町 書林 中江久四郎梓	豎帳
6-78	筑前旧誌略 上 筑前地誌、歴史・地名等の総覧	明治20年1月	末永茂世編輯	豎帳
6-79	太宰府天満宮故実 巻上 太宰府天満宮・菅原道真などの事歴	貞享元年甲子8月25日	紫陽後学貝原篤信謹記、洛陽書林 村上平楽寺新刊	豎帳
6-80-1	滄溟七絶三百首解 上 漢詩注釈書	享保壬子夏刻于家塾、文化10年癸酉夏攻之	東都物茂卿著 男道済校	豎帳
6-80-2	滄溟七絶三百首解 下 漢詩注釈書	享保壬子夏刻于家塾、文化10年癸酉夏攻之	東都物茂卿著 男道済校	豎帳
6-81-1	文章軌範評林 一、二 漢学注釈書	嘉永4年補刻	藍田先生補訂 波華書林群玉堂梓行	豎帳
6-81-2	文章軌範評林 三、四 正文章軌範評林注釈卷三・四を所収	嘉永4年	藍田先生補訂 波華書林群玉堂梓行	豎帳
6-81-3	文章軌範評林 五、六、七 正文章軌範評林注釈卷五・六・七を所収	嘉永4年	藍田先生補訂 波華書林群玉堂梓行	豎帳
6-82	草稿 「天拝山春望」ほか漢詩書上、「家大人晩翠翁中川昌澤君行状」を含む	庚申		豎帳
6-83-1	国史畧 一 文政9年岩垣松苗編『国史略』の増補注釈版、神代～持統天皇	明治8年11月14日	音博士岩垣先生編次 五車樓梓	豎帳
6-83-2	国史畧 二 文武天皇～花山天皇	明治8年11月14日	音博士岩垣先生編次 五車樓梓	豎帳
6-83-3	国史畧 三 一条天皇～順徳天皇	明治8年11月14日	音博士岩垣先生編次 五車樓梓	豎帳
6-83-4	国史畧 四 後堀河天皇～後奈良天皇	明治8年11月14日	音博士岩垣先生編次 五車樓梓	豎帳
6-83-5	国史畧 五 正親町天皇～後陽成天皇	明治9年6月1日	著者相続人 京都府平民 岩垣善三郎、出版人 京都府平民 藤井孫兵衛	豎帳

6-84	輿地誌略 二篇 七 輿地誌略卷七を所収、魯西亜・瑞西・伊太利・希臘・土耳其・羅馬尼の地誌	明治7年	内田正雄纂輯 文部省 飾磨県刊	豎帳
6-85	輿地誌略 三篇上 八 輿地誌略卷八を所収、亜非利加州総論・埃及・巴爾巴利等の地誌	明治8年3月3日	内田正雄纂輯 修静館刊	豎帳
6-86-1	春樵隱士家稿 卷之四 漢詩文集、『対鳴閑処集下』を所収	嘉永4年	琴希声廷調著	豎帳
6-86-2	春樵隱士家稿 卷之十三 『七十自寿集上』を所収	嘉永4年	琴希声廷調著	豎帳
6-86-3	春樵隱士家稿 卷之十四 『七十自寿集下』を所収	嘉永4年	琴希声廷調著	豎帳
6-86-4	春樵隱士家稿 卷之十五 『煙巖銷夏集上』を所収	嘉永4年	琴希声廷調著	豎帳
6-86-5	春樵隱士家稿 卷之十六 『煙巖銷夏集下』を所収	嘉永4年	琴希声廷調著	豎帳
6-87	増補 十八史略字解 卷下 『十八史略』の語句注釈書	明治11年1月23日	編集人 広島県平民 桜井茂衛編 出版人 大阪府平民 此村庄助	豎帳
6-88	漢文学独習全書 訓蒙十八史畧 卷之四 『十八史略』の注釈書、訓蒙十八史略卷六・七を所収	明治31年5月11日再版	編輯兼発行者 大阪市南区末吉橋通 中村芳松、発行所 大阪市南区心斎橋北詰中村鍾美堂ほか	豎帳
6-89-1	十八史略訓蒙 二卷 『十八史略』の注釈書、十八史略訓蒙卷之三・四を所収	〔近代〕	長瀬寛二編輯	豎帳
6-89-2	十八史略訓蒙 三卷 十八史略訓蒙卷之五・六を所収	〔近代〕	長瀬寛二編輯	豎帳
6-90-1	皇朝畧史 一之下 高等小学校教科書、皇朝畧史卷二を所収	明治21年8月19日訂正出版	発行権印刷人 福岡県土族福岡区博多麴町高田芳太郎 著作者 同県土族福岡区福岡東職人町笠間益三	豎帳
6-90-2	皇朝畧史 二之上 皇朝畧史卷三を所収	明治21年8月19日訂正出版	発行権印刷人 福岡県土族福岡区博多麴町高田芳太郎 著作者 同県土族福岡区福岡東職人町笠間益三	豎帳
6-90-3	皇朝畧史 二之下 皇朝畧史卷四を所収	明治21年8月19日訂正出版	発行権印刷人 福岡県土族福岡区博多麴町高田芳太郎 著作者 同県土族福岡区福岡東職人町笠間益三	豎帳
6-90-4	皇朝畧史 三之上 皇朝畧史卷五を所収	明治21年8月19日訂正出版	発行権印刷人 福岡県土族福岡区博多麴町高田芳太郎 著作者 同県土族福岡区福岡東職人町笠間益三	豎帳
6-91-1	新選 文語粹金 卷之二 漢文注釈書、漢文語彙の和訳説明など	明治10年9月	伊予松山 近藤元粹純叔輯	豎帳
6-91-2	新選 文語粹金 卷之三 漢文注釈書	明治10年9月	伊予松山 近藤元粹純叔輯	豎帳
6-91-3	新選 文語粹金 卷之四 漢文注釈書	明治10年9月	伊予松山 近藤元粹純叔輯	豎帳
6-92-1	翻刻 日本畧史 二 頼朝義仲討伐より応仁の乱まで	〔明治15年9月26日〕	〔笠間益三編輯 寺田熊次郎刊〕	豎帳
6-92-2	翻刻 日本畧史 四 関ヶ原の戦いより廃藩置県まで	明治15年9月26日	笠間益三編輯 翻刻出版人 京都府平民 寺田熊次郎刊	豎帳
6-93	金剛山案内記 金剛山観光案内書、由来・特色・名所紹介・観光順路及び日程の提案	〔近代〕	春川憲兵隊本部	豎帳
6-94-1	立斎先生標題解註音釈 十八史略 卷之三 『十八史略』再刻補正版、東漢世祖光武皇帝より	〔天明元年〕	後学 臨川 陳殷音釈、音博士東園先生再校、御書物所 京都三条通堺町 出雲寺松栢堂	豎帳
6-94-2	立斎先生標題解註音釈 十八史略 卷之四 東晋中宗元皇帝より	〔天明元年〕	後学 臨川 陳殷音釈、音博士東園先生再校、〔御書物所 京都三条通堺町 出雲寺松栢堂〕	豎帳
6-94-3	立斎先生標題解註音釈 十八史略 卷之五 唐高祖神堯皇帝より	〔天明元年〕	後学 臨川 陳殷音釈、音博士東園先生再校、御書物所 京都三条通堺町 出雲寺松栢堂	豎帳
6-94-4	立斎先生標題解註音釈 十八史略 卷之六 五代梁太祖皇帝より	〔天明元年〕	番陽 松塢 王逢点校、音博士東園先生再校、〔京都三条通堺町 出雲寺松栢堂刊〕	豎帳
6-94-5	立斎先生標題解註音釈 十八史略 卷之七 宋哲宗皇帝より	天明元年	鄱陽 松塢 王逢点校、音博士東園先生再校、御書物所 京都三条通堺町 出雲寺松栢堂	豎帳
6-95	横岳蹟趾 展観図録 横岳山崇福寺関係図録、「横岳遺跡題詠」・「崇福寺草創並開基理由」など	〔明治〕	書画陳列幹旋 石城会員 河内幸七ほか5名	豎帳
6-96	南遊紀行 漢文体紀行文、南冥乙未稿 南遊紀行序・上・下及び付録を所収	〔近世〕	亀井魯	豎帳
6-97	艸廬集初編 漢詩集、龍草廬先生伝略と艸廬集初編卷一～四を所収	宝暦癸酉春3月	龍公美君玉著	豎帳
6-98-1	徂徠集 文 八・九 徂徠集卷之八を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-98-2	徂徠集 文 十 徂徠集卷之十を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳

6-98-3	〔徂徠集 十一・十二〕 徂徠集卷之十一・十二を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-98-4	徂徠集 文 記賛銘碑 十三・十四 徂徠集卷之十三・十四を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-98-5	徂徠集 文 峡中紀行 十五 徂徠集卷之十五を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-98-6	徂徠集 文 説贈言 十六 徂徠集卷之十六を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-98-7	徂徠集 文 策問学則 檄文読 十七・十八 徂徠集卷之十七・十八を所収	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-98-8	〔徂徠集 十九〕 徂徠集卷之十九を所収、題言5首	〔近世〕	物茂卿著	豎帳
6-99	徂徠先生学則 教育書、徂徠先生学則と附録先生書5道を所収	享保12丁未正月	荻生徂徠著、門人 竹溪平義質子彬、南昌藤元啓維廸同校、江都 書肆高山房梓行	豎帳
6-100	徂徠文集典故 漢詩文集、徂徠文集典故卷一～八を所収	〔近世〕	荻生徂徠著	豎帳
6-101	春秋胡氏伝 漢学書、改正音訓の頭注が入ったもの	〔近世〕		豎帳
6-102	詩経 上 漢学書、改正音訓の頭注が入ったもの	〔近世〕		豎帳
6-103-1	毛詩鄭箋 正本 漢学書、清家正本、序・卷一～三を所収	〔享和2年壬戌正月〕	〔皇都 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-103-2	毛詩鄭箋 正本 卷四～八を所収	〔享和2年壬戌正月〕	〔皇都 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-103-3	毛詩鄭箋 正本 卷九～十二を所収	〔享和2年壬戌正月〕	〔皇都 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-103-4	毛詩鄭箋 正本 卷十三～十五を所収	〔享和2年壬戌正月〕	〔皇都 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-103-5	毛詩鄭箋 正本 卷十六～二十を所収	享和2年壬戌正月	皇都 風月荘左衛門ほか2名刊	豎帳
6-104-1	〔尚書 一・二〕 書経の訓点本、古文尚書卷一・堯典第一から卷二・益稷第五まで	〔寛延4年3月〕	〔皇都書林 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-104-2	尚書 三 書経の訓点本、古文尚書卷三・禹貢第一から同卷・胤征第四まで	〔寛延4年3月〕	〔皇都書林 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-104-3	尚書 四・五 書経の訓点本、古文尚書卷四・湯誓第一から卷五・微子第十七まで	〔寛延4年3月〕	〔皇都書林 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-104-4	尚書 第九・十 書経の訓点本、尚書卷九・洛誥第十五から卷十・立政第二十一まで	〔寛延4年3月〕	〔皇都書林 風月荘左衛門ほか2名刊〕	豎帳
6-104-5-1	尚書 十一・十二・十三 書経の訓点本、尚書卷十一・周官第二十二から卷十三・秦誓第三十二まで	寛延4年辛未春3月	皇都書林 風月荘左衛門ほか2名梓行	豎帳
6-104-5-2	投算万民出世の意志図絵 極楽道中図絵 投げ算の算木の図柄の吉凶占い	〔近世〕	売弘書林京都寺町通仏光寺下菊屋喜兵衛板元	一紙
6-105	天門八卦 占卜・八卦の解説書、図説付き	享保14年己酉秋	洛下書店 額田正三郎版	豎帳
6-106	新刊周易本義 八卦の解説、図説付き	庚辰孟冬	弘文学士院林子叙	豎帳
6-107-1	易経 上 易経の後藤点	文化9年壬申9月再刻	芝山後藤先生定本、男師周・孫師邵同校、林家正本再刻	豎帳
6-107-2	易経 下 易経の後藤点	〔文化9年9月〕	林家正本再刻	豎帳
6-108	南郭先生文集 二編卷之五 五言絶句と七言絶句の漢詩集	宝暦13年癸未仲冬写之	眼元喬子遷著、源君嶽輯校	豎帳
6-109-1	箋注蒙求 再版上 漢学書、「王戎簡要」から「李充四部」98題	天保3年3月	〔岡千里著、平安書肆 出雲寺文治郎ほか2名、浪華書肆 北尾善七ほか1名〕	豎帳
6-109-2	箋注蒙求 再版中 漢学書、「谷永筆札」から「南風擲孕」までの100題	天保3年3月	〔岡千里著、平安書肆 出雲寺文治郎ほか2名、浪華書肆 北尾善七ほか1名〕	豎帳
6-109-3	箋注蒙求 再版下 漢学書、「応徳從橋」から「芟曹勉旋」までの60題	天保3年壬辰3月	岡千里著、平安書肆 出雲寺文治郎ほか2名、浪華書肆 北尾善七ほか1名	豎帳
6-110	校訂増補 十體千字文 完 漢字の十体について記す	明治21年6月再版	小篆遺校 細井廣澤遺稿 玉木愛石加筆 積善館蔵版	豎帳
6-111	書道之研究 完 運筆法など書道の技法について	明治44年5月31日五版印刷発行	木村剛石著、発行所 東京士本郷湯島新花町 日吉丸書房	豎帳
6-112	題南画階梯 南画の書画見本	〔近代〕	秋月 吉田利行撰、雷陵 水埜香邦書	豎帳
6-113	新撰文語粹金 卷之一 文語粹金の和訳・解説、郊游・游山・溪壑に関する慣用語句・難語など	明治9年丙子12月	伊予松山 近藤元粹純叔編輯、二書堂蔵	豎帳
6-114	和漢名數 天文・地理・人事・神祇・歴世・動植物・器服・経籍・官職・医家・仏家に関する語句の説明	元禄5季壬申初冬吉辰	貝原篤信書、洛陽書堂 佐野与兵衛梓行	豎帳

6-115-1	礼記集 一 上・王制	儒教礼法書、曲礼上・曲礼下・檀弓上・檀弓	〔天保10年1月4刻〕	〔浪華書肆 上町南草屋町山内五郎兵衛ほか2名〕	豎帳
6-115-2	礼記集 二 月令・曾子問・文王世子・礼運・礼器・郊特牲など		〔天保10年1月4刻〕	〔浪華書肆 上町南草屋町山内五郎兵衛ほか2名〕	豎帳
6-115-3	礼記集 三 喪服小記・大伝・少儀・学記・楽記など		〔天保10年1月4刻〕	〔浪華書肆 上町南草屋町山内五郎兵衛ほか2名〕	豎帳
6-115-4	礼記集 四 坊記など	祭統・経解・哀公問・仲尼燕居・孔子問居・	天保10年己亥正月四刻	浪華書肆 上町南草屋町山内五郎兵衛ほか2名	豎帳
6-116-1	書法詳論 上巻	絵図入りで書に関する事柄を説明	明治26年4月5日	〔著者 石川鴻斎、発兌書林 東京市日本橋区本町三丁目 博文館〕	豎帳
6-116-2	書法詳論 下巻	論撥鑑法・纂言など書法を解説	明治26年4月5日	著者 石川鴻斎、発兌書林 東京市日本橋区本町三丁目 博文館	豎帳
6-117	裁縫新教科書 上巻	高等女学校女子師範学校用の裁縫教科書	大正8年4月18日再版	著作者 共立女子職業学校櫻友会裁縫研究部、発行者 東京市京橋区銀座一丁目大日本図書株式会社	豎帳
6-118-1	千字文 上	習字手本	〔弘化4年晩春〕	〔無為洞主〕	豎帳
6-118-2	千字文 下	習字手本	弘化丁未晩春	為繁寿生書 無為洞主	豎帳
6-119-1	増補 元明史略 一	元・明の歴史書、元の世祖皇帝から順皇帝までを記載	〔明治8年11月14日〕	〔標註者 京都府平民 奥野精一、出版人 京都府平民 藤井孫兵衛〕	豎帳
6-119-2	増補 元明史略 二	元・明の歴史書、明の太祖高皇帝から憲宗純皇帝までを記載	〔明治8年11月14日〕	〔標註者 京都府平民 奥野精一、出版人 京都府平民 藤井孫兵衛〕	豎帳
6-119-3	増補 元明史略 三	元・明の歴史書、孝宗敬皇帝から神宗顯皇帝までを記載	〔明治8年11月14日〕	〔標註者 京都府平民 奥野精一、出版人 京都府平民 藤井孫兵衛〕	豎帳
6-119-4	増補 元明史略 四	元・明の歴史書、光宗貞皇帝から帝由榔までを記載	明治8年11月14日	標註者 京都府平民 奥野精一、出版人 京都府平民 藤井孫兵衛	豎帳
6-120-1	史記評林	史記の注釈書、卷六十一～六十七を所収	寛文壬子年刊	呉興凌稚隆輯校、温陵季光緒増補	豎帳
6-120-2	史記評林	史記の注釈書、卷六十八～七十三を所収	寛文壬子年刊	呉興凌稚隆輯校、温陵季光緒増補	豎帳
6-120-3	史記評林	史記の注釈書、卷百七～百十一を所収	寛文壬子年刊	呉興凌稚隆輯校、温陵季光緒増補	豎帳
6-120-4	史記評林	史記の注釈書、卷百十二～百十五を所収	寛文壬子年刊	呉興凌稚隆輯校、温陵季光緒増補	豎帳
6-120-5	史記評林	史記の注釈書、卷百十八～百二十二を所収	寛文壬子年刊	呉興凌稚隆輯校、温陵季光緒増補	豎帳
6-120-6	史記評林	史記の注釈書、卷百二十六～百三十を所収	寛文壬子年刊	呉興凌稚隆輯校、温陵季光緒増補	豎帳
6-121-1	高等小学 幾何学 第一	緒言、教師心得総論、第1教から10教までの数学の問題集	明治16年5月刻成	讃岐 中条澄清著、東京 後凋閣蔵梓	豎帳
6-121-2	高等小学 幾何学 第二	教師心得、第11教から23教までの数学の問題集	明治16年5月刻成	讃岐 中条澄清著、東京 後凋閣蔵梓	豎帳
6-122-1	〔嘉永復刻 続文章軌範評林 一・二〕	第一巻放膽文 進学解・伯夷伝・屈原伝・卜居・漁父辭ほか	〔近世〕	日本東都 藍田東亀年補訂、書林京都寺町弘光寺河内屋藤四郎ほか	豎帳
6-122-2	〔嘉永復刻 続文章軌範評林 三・四〕	第三巻放膽文 酒味色論・説難・諫伐匈奴書など	〔近世〕	日本東都 藍田東亀年補訂、〔書林京都寺町弘光寺河内屋藤四郎ほか〕	豎帳
6-122-3	嘉永復刻 続文章軌範評林 五・六・七	第五巻小心文 過秦論中下・論巴蜀檄・報任安書ほか	〔近世〕	日本東都 藍田東亀年補訂、〔書林京都寺町弘光寺河内屋藤四郎ほか〕	豎帳
6-123	大学章句 訓点付		天保9年戊戌再刻	大阪書肆 宋栄堂蔵版	豎帳
6-124	中庸全 後藤点	中庸章句を所収	〔近代〕	宋栄堂蔵	豎帳
6-125-1	〔天保再刻 論語 一〕	論語序・卷一・二を所収、道春点	〔近代〕	宋栄堂蔵	豎帳
6-125-2	〔天保再刻 論語 二〕	論語卷之三・四・五を所収、道春点	〔近代〕	宋栄堂蔵	豎帳
6-125-3	天保再刻 論語 三	論語卷之六・七を所収、道春点	〔近代〕	宋栄堂蔵	豎帳
6-125-4	〔天保再刻 論語 四〕	論語卷八・九・十を所収、道春点	〔近代〕	宋栄堂蔵	豎帳
6-126	慶応改正 論語 一	論語序・卷一・二を所収	〔近世〕		豎帳
6-127	論語 卷三	論語卷六・七を所収	〔近世〕		豎帳
6-128-1	〔孟子 一 後藤点〕	孟子序・卷之一・二を所収	〔天保9年三刻〕	〔江戸須原屋茂兵衛 大阪秋田屋太右衛門〕	豎帳
6-128-2	孟子 三 後藤点	孟子卷之七～十を所収	〔天保9年三刻〕	〔江戸須原屋茂兵衛 大阪秋田屋太右衛門〕	豎帳
6-128-3	孟子 四 後藤点	孟子卷之十一～十四を所収	天保9年戊戌季夏三刻	書肆 江戸日本橋通南町丁目 須原屋茂兵衛、大阪心斎橋筋安堂寺町 秋田屋太右衛門	豎帳
6-129-1	補義莊子因 独見附標 全六冊 一	漢学書、莊子因序・卷之一所収	寛政9年丁巳夏5月8日	三山林雲銘西仲評述、秦鼎選、浪華書肆 柳原積玉圃	豎帳

6-129-2	補義莊子因 独見附標 全六冊 二	莊子因卷之二所収	〔寛政9年〕	三山林雲銘西仲評述、〔浪華書肆 柳原積玉圃〕	豎帳
6-129-3	補義莊子因 独見附標 全六冊 三	莊子因卷之三所収	〔寛政9年〕	三山林雲銘西仲評述、〔浪華書肆 柳原積玉圃〕	豎帳
6-129-4	補義莊子因 独見附標 全六冊 四	莊子因卷之四所収	〔寛政9年〕	三山林雲銘西仲評述、〔浪華書肆 柳原積玉圃〕	豎帳
6-129-5	補義莊子因 独見附標 全六冊 五	莊子因卷之五所収	〔寛政9年〕	三山林雲銘西仲評述	豎帳
6-129-6	補義莊子因 独見附標 全六冊 六	莊子因卷之六所収	〔寛政9年〕	三山林雲銘西仲評述、浪華書肆 柳原積玉圃、三都發行書肆 江戸日 本橋南菴丁目 須原屋茂兵衛ほか	豎帳
6-130	作文新選 文語便覧 文芸・宮室などの項目あり		〔近代〕		豎帳
6-131	黄葉夕陽村舎文 漢詩集、黄葉文卷之一・二を所収		〔近世〕	備後 菅晋帥礼卿著	豎帳
6-132-1	〔黄葉夕陽村舎詩遺稿 一〕 黄葉夕陽村舎詩遺稿卷之一～四を所収	天保壬辰新鐫 〔天保3年〕	備後 菅晋帥礼卿著、京撰 四書堂 合梓	豎帳	
6-132-2	〔黄葉夕陽村舎詩遺稿 二〕 黄葉夕陽村舎詩遺稿卷之五～七・付録を所収	〔天保3年〕	備後 菅晋帥礼卿著	豎帳	
6-133-1	黄葉夕陽村舎詩 一 漢詩集、黄葉詩序・卷一・二所収	〔文化8年12月〕	菅茶山先生著、京都書林 汲古堂梓	豎帳	
6-133-2	黄葉夕陽村舎詩 二 黄葉詩卷三・四所収	〔文化8年12月〕	菅茶山先生著、京都書林 汲古堂梓	豎帳	
6-133-3	黄葉夕陽村舎詩 三 黄葉詩卷五・六所収	〔文化8年12月〕	菅茶山先生著、京都書林 汲古堂梓	豎帳	
6-133-4	黄葉夕陽村舎詩 四 黄葉詩卷七・八・跋所収	文化辛未12月	菅茶山先生著、京都書林 汲古堂梓	豎帳	
6-134-1	〔黄葉夕陽村舎詩 後編 一〕 漢詩集、黄葉詩後編序・卷一・二所収	〔文政6年11月〕	備後 菅晋帥礼卿著、京撰 三書舗 合刻	豎帳	
6-134-2	〔黄葉夕陽村舎詩 後編 三〕 黄葉詩後編卷五・六所収	〔文政6年11月〕	備後 菅晋帥礼卿著、〔京撰 三書舗 合刻〕	豎帳	
6-134-3	〔黄葉夕陽村舎詩 後編 四〕 黄葉詩後編卷七・八所収	文政6年11月	備後 菅晋帥礼卿著、書林 江戸 日本橋通菴町目 須原屋茂兵衛ほか3名	豎帳	
6-135	黄葉夕陽村舎詩 附録 五 黄葉詩卷付録上・下を所収	文化9年歳次壬申 晩書刻成	菅晋宝信卿著、江戸日本橋通菴町目 須原茂兵衛ほか3名	豎帳	
6-136-1	校刻日本外史 一 源氏前記 平氏	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-2	〔校刻日本外史 二〕 源氏正記 源氏上	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-3	〔校刻日本外史 三・四〕 源氏正記 源氏下、源氏後記 北条氏	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-4	〔校刻日本外史 五・六〕 新田氏前記 楠木氏、新田氏正記 新田氏	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-5	校刻日本外史 足利氏 七・八・九 足利氏正記 足利氏上・中・下	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-6	校刻日本外史 後北条氏・武田氏・上杉氏 十・十一 足利氏後記 後北条氏・武田氏 上杉氏	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-7	校刻日本外史 毛利氏・織田氏 十二・十三 足利氏後記 毛利氏、徳川氏前記 織田氏上	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-8	〔校刻日本外史 織田氏・豊臣氏 十四・十五〕 徳川氏前記 織田氏下・豊臣氏上	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-9	〔校刻日本外史 十六・十七〕 徳川氏前記 豊臣氏中・下	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-10	校刻日本外史 今代 十八・十九・二十 徳川氏正記 徳川氏一・二・三	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-11	〔校刻日本外史 二十一〕 徳川氏正記 徳川氏四	〔元治元年甲子12月刻〕	〔安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻〕	豎帳	
6-136-12	〔校刻日本外史 二十二〕 徳川氏正記 徳川氏五	弘化元年甲辰12月新刻、元治元年甲子12月再刻	安芸頼久太郎著、川越保岡元吉校、京都三条通升屋町出雲寺文次郎ほか10名刻	豎帳	

6-137-1	大字精校 四書集註	大学・中庸を所収	民国17年影印	掃葉山房蔵版	豎帳
6-137-2	大字精校 四書集註	論語卷一～卷五を所収	〔民国17年〕	掃葉山房蔵版	豎帳
6-137-3	大字精校 四書集註	論語卷六～卷十を所収	〔民国17年〕	掃葉山房蔵版	豎帳
6-137-4	大字精校 四書集註	孟子卷一・二を所収	〔民国17年〕	掃葉山房蔵版	豎帳
6-137-5	大字精校 四書集註	孟子卷三～卷五を所収	〔民国17年〕	掃葉山房蔵版	豎帳
6-137-6	大字精校 四書集註	孟子卷六・七を所収	〔民国17年〕	掃葉山房蔵版	豎帳
6-138	詩便覧 用例集	「新題詩学入門」上巻7～62丁所収、漢詩の語句			豎帳
6-139-1	〔詩韻含英 天〕	漢詩学書、詩韻含英巻一～巻八を所収	〔天保11年5月〕	山陰劉文蔚豹君輯	豎帳
6-139-2	詩韻含英 地	詩韻含英巻九～十八を所収	文化14年丁丑11月発行、天保11年5月再刻	山陰劉文蔚豹君輯、江戸書林 須原屋茂兵衛ほか	豎帳
6-140	〔漢詩文集〕	辛未稿下・壬申稿・忘憂小草・壬申稿下を所収	〔近世〕	江上源伯萃父著	豎帳
6-141	退朝録	秋月藩吉田平陽による儒学書	弘化丙午3年9月写	筑州秋府平陽著、中川繁大幹十三歳写	豎帳
6-142	滄溟尺牘	「答王寧波崇義」ほか書簡集	享保15年9月日	蘭陵先生考訂、江都書肆嵩山房 須原屋新兵衛梓行	豎帳
6-143	晋唐小説新鈔 全	搜神記・唐人伝奇・風情類・劍俠類・神怪類ごとに分類した晋唐期小説集	昭和5年4月1日6版発行	著作者 塩谷温著、発行所 東京市神田区北神保町十一弘道館卯蔵刊	豎帳
6-144	儒籍雜抄 全	莊子・列子・楚辭・史記列伝の抄出	文政4年辛巳冬中8日	中川義子済写、中川昌澤草写	豎帳
6-145	楊誠齋詩鈔 拔萃五律	五言律詩の漢詩集			豎帳
6-146	陸劍南詩鈔 七言律	七言律詩の漢詩集			豎帳
6-147-1	信徳事跡伝 壹	総目録、第一 法然上人念仏門に入給ふ事并御繁昌に付停止の事			豎帳
6-147-2	信徳事跡伝 貳	第二 一、安楽坊住蓮房死刑の事并法然上人小松谷の庵室へ塾居事ほか			豎帳
6-147-3	信徳事跡伝 参	第三 一、越中国新川郡極性寺来由の事并弘法大師住職恵明院へ告夢の事ほか			豎帳
6-147-4	信徳事跡伝 四	第四 一、越中国新川郡三本柿由来の事并十字の尊号に三十五筋光明の事ほか			豎帳
6-147-5	信徳事跡伝 六	第六 一、高祖聖人十八世五の願一時に説せらるる事并牧太郎女房大壺の中より悦踊飛出る事ほか			豎帳
6-147-6	信徳事跡伝 七	第七 一、聖人より牧太郎を平太郎と改らるる事并地頭より平太郎へ庄官役仰付らるる事ほか			豎帳
6-147-7	信徳事跡伝 五	第五 一、牧太郎稲田の噂を聞宿善を催す事并牧太郎農業を捨毎日稲田へ参詣事ほか			豎帳
6-147-8	信徳事跡伝 九	第九 一、熊野道者狼藉の事并権藤内憤怒の事ほか			豎帳
6-147-9	信徳事跡伝 拾	第十 一、北条平太郎年籠に付奇瑞の事并上京聖人に謁奉念珠差上る事ほか			豎帳
6-147-10	信徳事跡伝 拾壹	第十一 一、権藤内が死霊大友を悩す事并平太郎死霊を退る事ほか			豎帳
6-147-11	信徳事跡伝 拾四	第十四 一、光西聖人に謁し奉る事并圓信と法名を授る事ほか			豎帳
6-148	唐詩選	唐詩選の写し、巻之一～七を所収	〔延享4年7月2日写〕	済南李攀龍編選	豎帳
6-149	幼学詩韻	漢詩入門書、漢詩の語句用例集			豎帳
6-150	初心生花早指南	生花の教本、生花本意之事、一円相並図四種之事など三十一条	明治32年11月9日8版	編輯者 東京士浅草区須賀町十八番地鈴木熊次郎、発行者 日本橋区葺屋町一番地瀧川民治郎ほか	豎帳
6-151	〔漢詩草稿綴〕	漢詩草稿類10点綴り	〔嘉永3、4年〕	中川繁、中川啓甫、中川磯ほか	綴
6-152	〔雜記帳〕	幕末維新期の京都・小倉などの情勢に関する文書の写しあり	〔近世〕		豎帳
6-153	小学習字本 中等五級 完	習字手習い見本	明治15年10月出版	浄書人福岡県士族筑前国博多御供所町渡邊一翁、編輯兼出版人 同県平民同国博多中嶋町船木弥七ほか1名	豎帳
6-154	草木栽培書	植物栽培の説明書	明治36年1月15日発行	前田次郎著、東京裳華房発行	豎帳

6-155	法華品釈 無量義經勸請、妙法蓮華經などを所収			豎帳
6-156	万病回春病因指南 巻之二 医学書、症状の説明	〔近世〕	洛下岡本一抱子撰著	豎帳
6-157	小夜中山靈鐘記 小夜中山靈鐘紀巻之一から五までの写し	〔近世〕	太宰府大町福永延太郎	豎帳
6-158-1	小孝句読 巻一 小学序と小学巻之一・二を所収	〔文政12年〕		豎帳
6-158-2	〔小孝句読 巻二〕 小学巻之三・四を所収	〔文政12年〕		豎帳
6-158-3	小孝句読 巻三 小学巻之五を所収	〔文政12年〕		豎帳
6-158-4	小孝句読 巻四 小学巻之六を所収	文政12己丑年補刻		豎帳
6-159-1	山陽詩鈔 一 頼山陽の漢詩集、山陽詩鈔巻之一・二所収	〔明治12年1月出版〕	頼久太郎著、双玉房反刻	豎帳
6-159-2	山陽詩鈔 二 山陽詩鈔巻之三・四所収	〔明治12年1月出版〕	頼久太郎著、〔双玉房反刻〕	豎帳
6-159-3	〔山陽詩鈔 三〕 山陽詩鈔巻之五・六所収	〔明治12年1月出版〕	頼久太郎著、〔双玉房反刻〕	豎帳
6-159-4	山陽詩鈔 四 山陽詩鈔巻之七・八・後叙を所収	明治12年1月出版	著者 故人頼久太郎、反刻人 大阪府平民第三大区一小区京町堀通浜本伊三郎ほか1名	豎帳
6-160-1	日本外史纂語字解 天 日本外史の難解語句の注釈、巻一・二所収	〔明治22年12月5日出版〕	鈴木音彦編纂	豎帳
6-160-2	日本外史纂語字解 地 日本外史纂語字解巻之三・四所収	明治22年12月5日出版	鈴木音彦編纂	豎帳
6-161	菅家世系録 前後 玉田永教著・男永辰訂「菅家世系録」の写本	明治癸巳秋日	中川驚嶽写字	豎帳
6-162	〔葛原詩話 三・四〕 葛原詩話巻之三・四所収	文化元年子9月	近江端隆編、京都書林・浪華書林出版	豎帳
6-163	道歌心の策 肖像画付き 栄西禪師・明慧上人など高僧の略伝、和歌・	〔近世〕	沙羅樹下参徒 無染居士しるす、平安書肆 寺町通六角下ル丁小川源兵衛梓	豎帳
6-164	増訂 新撰年表 全 神代より明治33年までの年表、皇国・漢土・西洋の項目あり	明治33年1月10日第3版発行	清宮秀堅原著、野田文之助増訂、東京書肆 松山堂蔵版	豎帳
6-165	いろは数引集 節用集・国語辞典、いろは字数順・13部門（天地・時候など）に分類	明治23年6月22日出版	著作兼発行者 大阪府平民大阪市区本町藤谷暢吾、売捌所 大阪市区北久太町岡山仙助ほか	豎帳
6-166-1	列施布篤 レセプト、患者ごとの来院記録、住所、職業、病名、処方した薬、代金、領収月日等を記載	明治41年旧7月以降	中川医院	豎帳
6-166-2	礼施布篤 レセプト、患者ごとの来院記録	明治42年10月以降	中川医院	豎帳
6-166-3	列施布篤 レセプト、患者ごとの来院記録	明治43年7月	中川医院	豎帳
6-166-4-1	礼施布篤 弐号 レセプト、患者ごとの来院記録	明治43年8月下旬	中川医院	豎帳
6-166-4-2	目録 松田惣太郎負傷手当料1円余支払いの請求書	明治44年10月16日	中川輓太郎	罫紙
6-166-4-3	死産証書 斉藤磯吉嫡出子、午後9時	明治44年6月7日		一紙
6-166-4-4	身体検査書 吉田文の身体検査書、体質・身長・体重などを記す	明治44年6月6日		罫紙
6-166-5	靈列布篤 レセプト、患者ごとの来院記録	大正5年6月以降	中川医院	豎帳
6-166-6	靈勢普登 レセプト、家ごとの来院記録	昭和4年度後半期以降	相島医局	冊子
6-167	新選 幼学便覧 完 漢詩入門書、漢詩の語句用例集	明治12年2月	内田尚長編輯	豎帳
6-168	女子消息文かきふり 上 女子のための仮名書風文章作成の教書	明治24年6月	関根正直校閲、小野鶯宮編書	豎帳
6-169	鄙文并詩集 「探梅之記」・「箱崎ニ遊フノ記」など紀行文・漢詩書上	〔明治〕	中川輓太郎草	豎帳
6-170	和歌八重垣 一～四 「和歌芸古の事」ほか和歌の心得・語彙など	元禄13年庚辰		豎帳
6-171	An Den heilkunde Kurinik (ママ) レセプト、明治19年12月7日から同20年10月4日までの病名・患者・病状を記録	明治19年12月7日から	f. Dorkutor Fort (ママ)	豎帳
6-172	文章軌範纂語字類 全 中国古文中の難解語句注釈書、巻1～4の合本	明治18年7月出版	編輯人 大阪府平民池田四郎次郎、出版人 大阪府平民浜本伊三郎	豎帳

6-173-1	増註詩韻合璧 マ別に記載	一	漢詩語句辞書、熟語を文字別・テ	[明治29年11月 29日発行]	[博文館発行]	縦帳
6-173-2	増註詩韻合璧 マ別に記載	二	漢詩語句辞書、熟語を文字別・テ	[明治29年11月 29日発行]	[博文館発行]	縦帳
6-173-3	増註詩韻合璧 マ別に記載	三	漢詩語句辞書、熟語を文字別・テ	[明治29年11月 29日発行]	[博文館発行]	縦帳
6-173-4	増註詩韻合璧 マ別に記載	四	漢詩語句辞書、熟語を文字別・テ	[明治29年11月 29日発行]	[博文館発行]	縦帳
6-173-5	増註詩韻合璧 マ別に記載	五	漢詩語句辞書、熟語を文字別・テ	明治29年11月29 日発行	博文館発行	縦帳
6-174-1	絵図聊齋志異 卷一・二を所収		清の短編伝奇小説集、詳註聊齋志異図詠	光緒13年	蒲松齡選	縦帳
6-174-2	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷三・四を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-174-3	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷五・六を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-174-4	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷七・八を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-174-5	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷九・十を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-174-6	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷十一・十二を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-174-7	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷十三・十四を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-174-8	絵図聊齋志異		詳註聊齋志異図詠卷十五・十六を所収	[光緒13年]	蒲松齡選	縦帳
6-175-1	大正十年 当用日記		日誌、病院勤務内容その他記載、 住所人名録などの記入あり	大正10年		冊子
6-175-2	〔葉書〕		医師会研究会及び赤十字社の委託治療同時開会 につき通知	大正10年12月12 日	筑紫郡医師会	葉書
6-176	大正十一年 当用日記		病院勤務内容など記載	大正11年		冊子
6-177	〔大正十四年 当用日記〕		病院勤務内容など記載	大正14年		冊子
6-178	昭和五年 当用日記		病院勤務内容など記載	昭和5年		冊子
6-179	蕉窓雑話 下		医学書の写本、病症・治療法などを記載	[近世]		縦帳
6-180	草庵和歌集蒙求諺解 卷之十三		和歌注釈書	[近世]	梅月堂僧宣阿集編、梅仙堂平景新 訂正	縦帳
6-181	太宰府天満宮故実		乾 菅公の先祖の事・菅公誕生から 大宰府で亡くなるまでの事	貞享乙丑春二月 辛丑日	貝原益軒著、鶴山野節叙	縦帳
6-182	草紙洗小町 外十		能「草紙洗小町」の謡	昭和9年11月15 日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-183	東北 内十八		能「東北」の謡本	昭和9年11月15 日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-184	蘆刈 内二十二		能「蘆刈」の謡本	昭和8年3月15日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-185	敦盛 内二十二		能「敦盛」の謡本	昭和10年5月25 日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-186	田村 内一		能「田村」の謡本	昭和9年11月15 日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-187	紅葉狩 内二		能「紅葉狩」の謡本	昭和10年5月25 日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-188	巴 外二		能「巴」の謡本	昭和9年5月25日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-189	小袖曽我 内五		能「小袖曽我」の謡本	昭和9年5月25日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-190	羽衣 内二十一		能「羽衣」の謡本	昭和9年11月15 日	観世流改訂本刊行会	縦帳
6-191	斑女 内一ノ四		能「斑女」の概説・謡本	昭和5年11月10 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳
6-192	箴 外二ノ四		能「箴」の概説・謡本	昭和5年11月10 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳
6-193	天鼓 内三ノ五		能「天鼓」の概説・謡本	昭和5年11月10 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳
6-194	小督 外四ノ四		能「小督」の概説・謡本	昭和5年11月10 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳
6-195	阿漕 内六ノ五		能「阿漕」の概説・謡本	昭和8年10月15 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳
6-196	鶴亀 外八ノ一		能「鶴亀」の概説・謡本	昭和5年11月10 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳
6-197	藤戸 内八ノ五		能「藤戸」の概説・謡本	昭和11年9月30 日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行 所 檜書店	縦帳

6-198	船弁慶 内十六ノ五	能「船弁慶」の概説・謡本	昭和5年11月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	竖帳
6-199	百萬 内十六ノ四	能「百萬」の概説・謡本	昭和5年11月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	竖帳
6-200	狸々 内十八ノ五	能「狸々」の概説・謡本	昭和5年11月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	竖帳
6-201-1	梅若流入門謡本 前輯	能の稽古本、謡を10曲掲載	昭和9年9月30日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-201-2	梅若流入門謡本 中輯	能の稽古本、謡を10曲掲載	昭和10年1月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-201-3	梅若流入門謡本 後輯	能の稽古本、謡を10曲掲載	昭和10年1月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-202-1	竈門山	竈間神社由来記、能「竈門山」の謡本	昭和15年11月15日発行、昭和17年4月4日再版	著作者 小林静雄、発行所 檜書店	竖帳
6-202-2	〔写真〕	演能の様子	〔昭和〕		写真
6-203	藍染川 観世流改訂謡本 外五	能「藍染川」の謡本	昭和7年2月20日発行	井上頼国本文監修、丸岡桂本文訂正、観世清之節附訂正、発行所 観世流改訂本刊行会	竖帳
6-204	観世流昭和版 小謡集	能の稽古本、小謡を63曲掲載	昭和12年1月15日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	竖帳
6-205	鶴亀	能「鶴亀」の謡本	〔昭和〕		竖帳
6-206	吉野天人	能「吉野天人」の謡本	〔昭和〕		竖帳
6-207	羽衣 内二十一ノ三	能「羽衣」の謡本	大正9年10月15日発行、大正14年1月10日7版発行	訂正著作者 廿四世観世元滋、発行所 檜大瓜堂	竖帳
6-208	安達原 十一ノ五	能「安達原」の謡本	昭和10年10月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-209	羅生門 十九ノ五	能「羅生門」の謡本	昭和9年8月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-210	八鳥 四ノ二	能「八鳥」の謡本	昭和11年10月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-211	雲雀山 二十ノ三	能「雲雀山」の舞い方や謡などを記載した本	昭和8年9月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-212	杜若 十八ノ三	能「杜若」の謡本	昭和13年4月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-213	楠露 廿九ノ二	能「楠露」の謡本	昭和12年9月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-214	通小町 十五ノ二	能「通小町」の謡本	昭和13年4月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-215	桜川 八ノ四	能「桜川」の謡本	昭和12年12月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-216	田村 一ノ二	能「田村」の謡本	昭和10年3月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-217	忠度 廿五ノ二	能「忠度」の謡本	昭和12年1月30日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-218	吉野天人 二十ノ一	能「吉野天人」の謡本	昭和11年7月25日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-219	鞍馬天狗 一ノ五	能「鞍馬天狗」の謡本	昭和12年6月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-220	清経 十ノ二	能「清経」の謡本	昭和12年12月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-221	箆 七ノ二	能「箆」の謡本	昭和8年5月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-222	高砂 一ノ一	能「高砂」の謡本	昭和8年7月25日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-223	草紙洗 十一ノ三	能「草紙洗」の謡本	昭和12年9月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-224	松風 二ノ三	能「松風」の謡本	昭和16年5月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳
6-225	烏帽子折 九ノ五	能「烏帽子折」の謡本	昭和11年4月5日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	竖帳

6-226	紅葉狩 三ノ五	能「紅葉狩」の謡本	昭和10年3月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-227	富士太鼓 廿五ノ四	能「富士太鼓」の謡本	昭和11年10月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-228	竹生島 二ノ一	能「竹生島」の謡本	昭和10年3月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-229	花月 二十ノ四	能「花月」の謡本	昭和11年10月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-230	船弁慶 十三ノ五	能「船弁慶」の謡本	昭和12年6月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-231	葛城 卅三ノ三	能「葛城」の謡本	昭和8年7月25日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-232	小袖曾我 廿一ノ二	能「小袖曾我」の謡本	昭和10年1月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-233	小督 卅二ノ二	能「小督」の謡本	昭和10年5月25日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-234	放下僧 十八ノ二	能「放下僧」の謡本	昭和10年12月15日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-235	巴 九ノ二	能「巴」の謡本	昭和12年1月30日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-236	海人 六ノ五	能「海人」の謡本	昭和12年9月10日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-237	竹生島 観世流稽古用謡本 五ノ一	能「竹生島」の説明・謡本	昭和19年4月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-238	花月 観世流稽古用謡本 四ノ四	能「花月」の説明・謡本	昭和25年3月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-239	老松 観世流稽古用謡本 三ノ四	能「老松」の説明・謡本	昭和26年7月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-240	観世流新曲 忠霊 大成版謡本	能「忠霊」の説明・謡本	昭和16年11月1日発行	訂正著作者 廿五世観世元正、発行所 檜書店	縦帳
6-241	吉野天人 観世流稽古用謡本 廿二ノ一	能「吉野天人」の説明・謡本	昭和25年12月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-242	百萬 観世流稽古用謡本 三ノ四	能「百萬」の説明・謡本	昭和31年6月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-243	善知鳥 観世流稽古用謡本 六ノ四	能「善知鳥」の説明・謡本	昭和28年5月20日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-244	菊慈童・田村・東北・富士太鼓・紅葉狩	能「菊慈童」「田村」「東北」「富士太鼓」「紅葉狩」の説明・謡本	昭和19年4月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-245	竹生島・経正・羽衣・小袖曾我・猩々	能「竹生島」「経正」「羽衣」「小袖曾我」「猩々」の説明・謡本	昭和19年4月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-246	鶴亀・橋弁慶・吉野天人・大仏供養・土蜘蛛	謡曲須知、能「鶴亀」「橋弁慶」「吉野天人」「大仏供養」「土蜘蛛」の説明・謡本	昭和19年4月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-247	竹生島 内六	能「竹生島」の謡本	昭和10年5月25日発行	発行所 観世流改訂本刊行会	縦帳
6-248	熊野 廿一ノ三	能「熊野」の謡本	昭和13年4月20日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-249	観世流祝言小謡集 全	「祝言小謡の総心得」や高砂など謡曲	昭和28年11月1日発行	著作 観世流改訂本刊行会編集部代表 丸岡明、刊行 能楽書林 丸岡大二	縦帳
6-250-1	羽衣 一ノ三	能「羽衣」の謡本	昭和10年5月25日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会	縦帳
6-250-2	〔葉書〕	不在の時に玉稿と梅ヶ枝餅持参の御礼	〔昭和〕	福岡市浄水通一九 問田直幹	葉書
6-251	巴 観世流稽古用謡本 二十ノ二	能「巴」の説明・謡本	昭和19年4月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-252	鶴亀 観世流稽古用謡本 廿一ノ一	能「鶴亀」の説明・謡本	昭和26年3月10日刊行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-253-1	胡蝶 観世流稽古用謡本 廿三ノ三	能「胡蝶」の説明・謡本	昭和28年2月10日刊行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳
6-253-2	官幣小社竈門神社略記	竈門神社由緒などを記した案内パンフレット	〔近代〕	福岡県太宰府町官幣小社竈門神社々務所	一紙
6-254	鉄輪 観世流稽古用謡本 卅九ノ四	能「鉄輪」の説明・謡本	昭和28年5月20日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行所 檜書店	縦帳

6-255	東北謡本	観世流稽古用謡本	二ノ三	能「東北」の説明・	昭和25年12月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-256	海士謡本	観世流稽古用謡本	二十ノ五	能「海士」の説明・	昭和19年4月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-257	俊成忠度の説明・謡本	観世流稽古用謡本	廿三ノ二	能「俊成忠度」	昭和19年4月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-258	夜討曽我の説明・謡本	観世流稽古用謡本	廿二ノ二	能「夜討曽我」	昭和19年4月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-259	弱法師	二ノ四	能「弱法師」の説明・謡本		昭和19年4月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-260	松風	十一ノ三	能「松風」の説明・謡本		昭和28年1月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-261	三輪ど	卅九ノ一	能「三輪」の説明・謡本、節譜解説など		昭和36年9月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-262	弱法師など	二ノ四	能「弱法師」の説明・謡本、節譜解説など		昭和36年2月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-263	清経ど	卅七ノ二	能「清経」の説明・謡本、節譜解説など		昭和31年10月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-264	松風ど	十一ノ三	能「松風」の説明・謡本、節譜解説など		昭和34年12月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-265	通小町説など	卅七ノ四	能「通小町」の説明・謡本、節譜解説など		昭和32年8月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-266	江口ど	十七ノ三	能「江口」の説明・謡本、節譜解説など		昭和30年12月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-267	玄象ど	卅四ノ五	能「玄象」の説明・謡本、節譜解説など		昭和32年7月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-268	半蔀ど	卅八ノ三	能「半蔀」の説明・謡本、節譜解説など		昭和32年1月20日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-269	籠太鼓説など	十九ノ四	能「籠太鼓」の説明・謡本、節譜解説など		昭和32年3月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-270-1	山姥	九ノ五	能「山姥」の説明・謡本、節譜解説など		昭和30年1月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-270-2	第3回定期能楽研究会演目表 昭和31年11月11日住吉神社能楽堂にて開催の第3回定期能楽研究会の番組演目表				昭和31年11月	観世流能楽研究会		一紙
6-271	熊野	三ノ三	能「熊野」の説明・謡本、節譜解説など		昭和32年5月20日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-272	桜川	五ノ四	能「櫻川」の説明・謡本、節譜解説など		昭和37年2月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-273	草子洗小町	六ノ三	能「草子洗小町」の説明・謡本、節譜解説など		昭和32年4月20日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世 観世左近、発行	縦帳
6-274	海士ど	二十ノ五	能「海士」の説明・謡本、節譜解説など		昭和29年11月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-275	大原御幸	七ノ三	能「大原御幸」の説明・謡本、節譜解説など		昭和36年3月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-276	遊行柳や謡などを記載した本	卅六ノ三	能「遊行柳」の説明と、その舞い方		昭和31年5月20日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-277	羽衣	一ノ三	能「羽衣」の説明・謡本、節譜解説など		昭和39年9月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-278	羽衣	一ノ三	能「羽衣」の説明・謡本、節譜解説など		昭和42年11月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-279	班女ど	卅三ノ三	能「班女」の説明・謡本、節譜解説など		昭和31年11月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-280	班女ど	卅三ノ三	能「班女」の説明・謡本、節譜解説など		昭和36年9月10日発行	訂正著作者所 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳
6-281	猩々	卅三ノ五	能「猩々」の謡本		昭和10年5月25日発行	著作者 梅若六郎、発行所 梅若流謡本刊行会		縦帳
6-282	仕舞図解集したもの	第壹集	能の曲目ごとに舞方を図で解説したもの		明治45年4月28日発行、昭和15年8月25日第28版発行	著作兼発行者 池田晴三、発行所 謡曲珍書会		縦帳
6-283	舞囃子形附		能の稽古ノート、舞の所作を記録したもの		〔昭和〕	中川愛子		冊子
6-284	葛城など	四十一ノ三	能「葛城」の説明・謡本、節譜解説など		昭和30年6月10日発行	訂正著作者 檜書店	廿四世観世左近、発行	縦帳

6-285	藤戸 廿六ノ四 能「藤戸」の説明・謡本、節譜解説など	昭和36年9月10日発行	訂正著作者 廿四世観世左近、発行者 檜書店	縦帳
6-286	勅題 朝陽映島 謡本	昭和14年1月	佐成謙太郎謹詠、梅若六郎謹曲	一紙
6-287-1	会員名簿 会則、財団役員・会員ほか名簿	昭和26年1月	財団法人九州学園若葉会	冊子
6-287-2	〔案内状〕 九州学園若葉会の会員名簿の送状	昭和26年2月15日	九州学園若葉会	一紙
6-288	新茶道叢書 茶器の鑑賞 茶碗鑑賞のための写真付き解説書	昭和26年4月1日3版発行	著者 加藤義一郎、発行所 株式会社都出版社	冊子
6-289	昭和三十年神社庁暦 昭和30年の暦、歳徳神吉方庚方・年略暦表など	昭和29年6月30日発行	著作兼発行所 西高辻信貞、発行所 福岡県神社庁	冊子
6-290	鶴亀 謡曲鶴亀の謡本	昭和21年10月11日	太宰府町相生会	縦帳
6-291	〔広告〕 メッセンジャーの宣伝・利用案内	昭和15年盛夏	二日市湯町（福日取次所内 田中豊）筑紫メッセンジャースピード本部	一紙
6-292	〔葉書〕 16年7月分の金売買につき月末報告書	〔昭和〕 16年7月	筑紫郡二日市中川漸	葉書
6-293	1974―75 ライオンズクラブ必携 第14版 社会奉仕団体ライオンズクラブの目的・道徳綱領・スローガン・会則など	昭和49年10月20日	ライオンズクラブ国際協会	冊子
6-294	高泉爽正臨摹字帖 香港で出版された千字文、漢字手本	1974年6月版	出版社 香港萬里書店	冊子
6-295	弘法大師 金剛般若経開題 和漢名家習字本大成 第22巻、写真版の習字手本帳	昭和9年4月10日	編輯兼発行者 下中彌三郎、発行所 平凡社	縦帳
6-296	蘇東坡 前後赤壁賦 和漢名家習字本大成 第29巻、写真版の習字手本帳	昭和9年7月15日	編輯兼発行者 下中彌三郎、発行所 平凡社	縦帳
6-297	歐體九成宮標準習字帖 香港の習字学習書、筆の持ち方・文字の手本など	1972年6月	柳溥慶編、出版兼発行所 香港歌賦街十七号 進修出版社	縦帳
6-298-1	しんらん同人 3月号 誓願寺会報、浄土真宗の教え・浄土真宗の本の紹介・再建の報告など	昭和47年3月10日	誓願寺	一紙
6-298-2	しんらん同人 4月号 誓願寺会報、浄土真宗の教え・浄土真宗の本の紹介・婦人会のお知らせなど	昭和47年4月10日	誓願寺	一紙
6-298-3	〔練習用紙〕 習字練習、般若心経・野線を引いたもの	〔昭和〕		一紙
6-298-4	浄土真宗 生活信条 浄土真宗生活信条4ヵ条を記載	〔昭和〕	仏壇のはせがわ	一紙
6-299	宗徽宗瘦金書字帖 千字文影印本	昭和47年9月	宗・趙佶書、出版兼発行所 香港歌賦街十七号 進修出版社	冊子
6-300-1	〔写経〕 般若心経、部分のみ	〔昭和〕		一紙
6-300-2	〔写経〕 般若心経	昭和46年1月8日	中川漸	野紙
6-300-3	〔写経用紙〕 白紙、年月日と心願を書く欄あり	〔昭和〕	〔法相宗大本山薬師寺〕	野紙
6-300-4	〔写経〕 般若心経、部分のみ	〔昭和〕		一紙
6-300-5	〔写経見本〕 般若心経の写経見本、心願を書く欄あり	昭和	〔法相宗大本山薬師寺〕	野紙
6-301	〔五言絶句〕	〔近代〕	蓬萊園即事 蕃堂	色紙
6-302	〔七言絶句〕	戊寅歲旦	春龍盤	色紙
6-303	〔水墨画〕 山水図、山と舟あり	〔近代〕	田夫	色紙
6-304	〔七言絶句〕	昭和丁卯〔2年〕春日	藤雨田	色紙
6-305	〔七言律詩〕	昭和12年秋	紫城逸人	色紙
6-306	〔揮毫〕 「煙雲凝雨暮山紫」	〔近代〕	婦庵	色紙
6-307-1	麻薬取扱者免許申請書 未使用、麻薬取扱者免許申請の用紙	昭和24～25年		一紙
6-307-2	〔在庫票〕 未使用、住所・登録番号・資格・氏名・品名・受入・払出・個数・総数量など記入	昭和		一紙
6-308	自然と宗教 キリスト教についてより深く理解するため、聖書中の説教と教訓を主題とし、解説を加えたもの	昭和15年7月10日	原著者 イー・ジー・ホワイト、発行所 極東福音社発行	冊子
6-309	PETIT DICTIONNAIRE CHINOIS-FRANÇAIS 中仏辞典、中国語をフランス語で説明	1903年	F. S. COUVREUR S.J., Ho Kien Fou, Imprimerie de la Mission Catholique	冊子
6-310	日本外史字義解 一、二 日本外史巻1・2の語句注釈書		中川清釈焉	縦帳
6-311	〔雜記帳〕 漢詩書拔・西洋事情書拔・平尾山莊遺跡碑文写など	〔近代〕		縦帳

6-312	出納簿 記録	明治45年1月～6月、大正7年1月～6月などの出納	明治45年1月以 降	中川医院	横帳	
6-313	藤野博教授開講15周年記念 九州大学医学部歯科学口腔 外科教室業績目録	九州大学医学部歯科学口腔外科学教室沿革ほか	昭和45年11月1 日	九州大学医学部歯科学口腔外科教室同門会	冊子	
6-314	養生論	法帖		南紀書林青霞堂	折本	
6-315	入門詩括	地『通用古方詩括』の注釈書、症状ごとに薬の材料や服用の仕方など	〔近世〕		竖帳	
6-316	問田亮次想い出集	九州大学医学部教授問田亮次の七回忌後に出した追悼文集	1952年8月	問田直幹	冊子	
6-317-1	定評ある食欲促進、健胃、鎮嘔剤カレーオレキシン	カレーオレキシンの概要、薬物学的作用、臨床治験などの解説書	〔昭和〕	バイエル・マイステルルチウス薬品合名会社学術部	冊子	
6-317-2	〔広告〕	カレーオレキシンの案内	昭和7年3月	»Bayer-Meister Lucius« Y. G. K. Wissenschaftliche Abt.、Drmed. Merfeus	一紙	
6-318	泡沫夢幻之記	西原春雄の七七日忌に出した同人の遺稿・家族などの追懐記を集めたもの	昭和4年8月27日	西原雄次郎、ミツヨ	竖帳	
6-319	雲井の万喜	清風会月並折句900余より秀句73句抜粋	大正8年2月14日	自他楽亭夕情外史選	竖帳	
6-320	〔句集〕	盧橘第1号本評集より秀句50句抜粋	癸亥	盧橘庵	竖帳	
6-321	〔句集〕	第17回御笠月次折句集1000余より秀句53句抜粋	〔近代〕	月遇舎秋黒源	竖帳	
6-322	緑〔 〕	清風会折句より秀句53句抜粋、題箋破損	〔近代〕	曇鴻庵主人	竖帳	
6-323	初しくれ	寿風居士追福発句集2500余より秀句150句抜粋	大正庚申	蒼柑庵其葉選	竖帳	
6-324	池之秋	御笠清風会折句集1000余より精吟73句抜	大正庚申	蒼柑庵其葉選	竖帳	
6-325	緑中紀	筑紫清風会第3回折句より秀句73句抜粋	大正9年盆夏	曇鴻庵主	竖帳	
6-326	頌徳碑竣工展観録	頌徳碑竣工展観の出品録、拝山五言絶句	〔近代〕		竖帳	
6-327	東樓遺墨	旧控訴院評定官東樓居士石田篤満呂の文書や絵画などの遺作集	大正8年1月30日 発行	編纂兼発行者 福岡県福岡市警固石田新之輔	竖帳	
6-328	俊基朝臣東下	後醍醐天皇の討幕に関与した日野俊基が六波羅探題に捕らえられ鎌倉へ護送される話		中川いま女	竖帳	
6-329	天馬賦	漢文、習書		中川繁寿	竖帳	
6-330	明沈石田安居歌	漢文、習書用の法帖	〔近代〕		折本	
6-331	〔漢詩集〕	拝山・成島柳北ほか漢詩写			竖帳	
6-332	露乃秋	御笠清風会第三回折句集1000余より秀句80句抜粋	大正庚申	蒼柑庵其葉選	竖帳	
6-333-1	筑前風土記 卷之四		〔近世〕		竖帳	
6-333-2	筑前風土記 卷之六		〔近世〕		竖帳	
6-333-3	筑前風土記 卷之七		〔近世〕		竖帳	
6-334-1	英国教師ベアリー先生編	万国新聞紙 第三集	飛脚船が持ち込む新聞から得た世界情勢や横浜の外国人居留地の広告	慶応3年3月下浣	発行書肆 横浜本町通八十三番ハルトリーほか7名	竖帳
6-334-2	英国教師ベアリー先生編	万国新聞紙 第四集	飛脚船「イギリス」ほか横浜に持ち込んだ新聞	慶應3年5月下浣	発行書肆 横浜本町通八十三番ハルトリーほか9名	竖帳
6-335-1	観世流大成版	仕舞形付 全	能の仕舞の形付の解説書、五十音順の曲目ごとに記載	昭和26年11月15日	著者 観世左近、発行兼印刷社 檜書店	竖帳
6-335-2	〔仕舞覚書〕	能「夕顔」の仕舞形付の図解・地謡のメモ	〔昭和〕		罫紙	
6-336	習字本	草書体の習字手本帳		なか川	竖帳	
6-337	翰海 卷之四	漢文例文集、交際部	寛保元年辛酉年9月吉辰	平安書肆 二条通柳馬場西江入町丸屋市兵衛梓行	竖帳	
6-338	弁太陽病脉證并治上第一	太陽病の症状や治療法などについて	〔近世〕		竖帳	
6-339-1	抱田畠控	字新町屋舗上畠ほか反別・石高など、土地売買の記録	〔明治初年〕	永生堂用	竖帳	
6-339-2	抱田畠高德控	反別・石高など土地売買の記録	〔明治初年〕		竖帳	
6-339-3	抱田地名寄之写	村下免字元結髪上畠3畝余ほか反別・石高などの書上	〔明治初年〕	中川氏	竖帳	
6-340	女大学	女子の教訓書、南京八景・十二月色紙和歌・源氏物語の和歌の附録付			竖帳	

6-341	増訂挿図実用産科学	〔明治25年2月〕	医学士佐藤勤也編纂	縦帳
6-342	儒氏内科新書 卷一 病症の原因や治療法について	明治25年6月25日出版	翻訳兼発行人 埼玉県士族 谷口謙、 発兌書舗 東京日本橋区馬喰町二丁目 島村利助	縦帳
6-343-1	観世音寺 観世音寺の歴史や建物、所蔵の仏像などの説明	昭和40年12月20日	著者 谷口鉄雄、中央公論美術出版	冊子
6-343-2	表彰状 10年間連続100%出席賞	昭和48年4月22日	ライオンズクラブ国際協会三〇二 W―三地区 ガバナー池田悟一	一紙
6-343-3	太宰府古瓦展 観世音寺宝蔵開館5周年記念における太宰府古瓦展の出品目録・図版	昭和39年11月	発行・観世音寺、編集・九州大学 文学部考古学研究室	冊子
6-343-4	郷土ものがたり その① 石堂丸と苅萱の関 『ふくおか』11月号のコラム「石堂丸と苅萱の関」の切り抜き、下部欠損	昭和42年11月1日	発行所 福 []	一紙
6-343-5	西日本新聞 第30421号 大宰府史跡発掘調査の開始に関する記事	昭和43年2月14日	西日本新聞社	新聞紙
6-344	CATÉCHISME DU DIOCÈSE ET DE LA PROVINCE DE PARIS パリの司教区と行政区の教理問答集	1933年	J.DE GIGORD Editeur、15、RUE CASSETTE、Paris	冊子
6-345	耳食日輯隨筆 雑記帳、病症のメモ、平野二郎君碑文、陳情書・書状など写しほか、明治10～20年代分	〔明治〕	中川氏	小横帳
6-346	〔単語帳〕 フランス語の単語を記載した学習ノート	〔近代〕		冊子
6-347	内科各論 循環器諸病・心筋諸病など、医学書写し・講義録カ	〔明治〕		縦帳
6-348	動脈各論 各部の動脈について、医学書写し・講義録カ	〔明治〕		縦帳
6-349-0	〔封筒〕 青ペン上書「学位論文在中」	〔昭和20～30年代〕		封筒
6-349-1	弗素と歯質―齲蝕予防の手段と指導・その2― 学術論文、日本歯科医師会雑誌第5巻第8号別刷	昭和27年12月	日本歯科医師会・公衆衛生委員会 幹事・同会・歯科医学界口腔衛生 学部委員野口俊雄	冊子
6-349-2	歯科領域に於ける鉄血素剤の有効性に就いて 学術論文、日本歯科医師会雑誌別冊第11巻第2号	昭和33年5月10日	板倉貞寿、角田一郎	冊子
6-349-3	潜函作業員の歯疾の統計的観察と、現場環境飼育動物のオプソニンの消長及び病原菌抵抗性について 学術論文、鹿児島医学雑誌第33巻第6号の別刷	昭和35年6月11日	九州歯科大学口腔細菌学研究室研 究生能登原保	冊子
6-349-4	睾丸摘出家兔の内分泌腺、殊に甲状腺に及ぼす胎盤漿の影響 学術論文、久留米医学会雑誌 第20巻第6号別冊	昭和32年6月25日	久留米大学医学部病理学教室菅原 善道	冊子
6-349-5-1	OSTEOGEMINの骨再生促進作用に関する実験的研究 学術論文の抜刷6冊、久留米医学会雑誌 第21巻第3号別冊	昭和33年3月25日	久留米大学医学部病理学教室中川 漸	冊子
6-349-5-2	〔通知〕 国家公務員共済組合法改正による共済組合等の一部負担金の改正についてのお知らせ	昭和33年7月20日	筑紫郡歯科医師会会長武石徳一	一紙
6-349-5-3	〔郵便紙〕 「社団法人 福岡市歯科医師会」の郵便紙、未使用	〔昭和〕		郵便紙
6-349-6	胎盤調整液の抗脂肪肝作用について 学術論文、久留米医学会雑誌 第21巻第7号別冊	昭和33年7月25日	久留米大学医学部病理学教室 木 本英治、森田辰夫、田中幸男、井 元靖恵、中川漸	冊子
6-349-7	臓器内糖原に及ぼす胎盤漿の影響 学術論文、久留米医学会雑誌 第20巻第8号別冊	昭和32年8月25日	久留米大学医学部病理学教室石垣 宗一郎、菅原善道、中川漸	冊子
6-349-8	人胎児各期に於ける虫垂の血管分布機構に就いて 学術論文、久留米医学会雑誌 第19巻第4号別冊	昭和31年4月25日	久留米大学医学部解剖学教室専攻 生中川測	冊子
6-349-9	類白血病性反応を呈した小児鉤虫症の一例 学術論文、久留米医学会雑誌 第21巻第9号別冊	昭和33年9月25日	久留米大学医学部病理学教室塘普、 中川漸、中村重成、久留米大学医 学部小児科教室 石井泰夫、中島安 輔	冊子
6-349-10	歯科用パラデント申込書 未使用	〔昭和〕		葉書
6-350	新撰数学五千題 上巻 数学の問題集、加減乗除・分数・小数計算	〔明治〕		小横帳
6-351	〔通知〕 御笠北高等小学校に鞆を寄附の件聞き届けのこと、「指令第二四三号」	明治38年7月20日	筑紫郡長廣辻信次郎	郵便紙
6-352	〔届〕 退隠家督届・養子御届の写し、老衰のため中川大啓より親太郎へ家督相続のこと	明治17年1月	中川大啓、同親太郎	縦帳
6-353	Zahnheilkunde und Mundchirurgie 「歯科と口腔外科」、歯科講義テキスト	昭和9年11月5日 印行	Kaku u. Toida、箱崎九大工学部正 門前久松屋プリント部	冊子
6-354	徂徠集 漢詩文集、徂徠集巻之八～巻之十九	〔近世〕	江上荅洲先生評註	縦帳
6-355	貝殻一平 上巻 時代小説	〔昭和〕		冊子

6-356	〔武鑑〕	江戸時代の将軍家や諸大名の家系図や花押など	〔近世〕			豎帳
6-357	〔葉書〕	去る6月上旬に九州学院医科入学のこと近況報告	7月26日	熊本市南千反畝町十三番地中川漸郎		葉書
6-366	〔書簡〕	来る26日に鏡山麓の恵日寺という禅寺で納骨のこと、ほか	8年8月27日	佐賀県唐津市大石区森脇雪		罫紙
6-367	歯科診療所開設届	中川歯科医院開設の届け	昭和12年3月17日	中川漸		罫紙
6-368	〔本草綱目虫部〕	第40巻卵生類下22種・第41巻虫の三化生類31種・第42巻虫の四湿生類類23種・附録7種	〔近世〕			綴
6-369	〔講義録〕	包帯法概説、抱持及び安保帯ほかにつき	〔明治〕			綴
6-370-1	〔講義録断簡〕	法医学概説、裁判上殺傷的検査、第1章死体発頭其検査について（第1～第3）	〔明治〕			綴
6-370-2	〔講義録断簡〕	法医学概説、裁判上殺傷的検査、第1章死体発頭其検査について（第4）	〔明治〕			綴
6-370-3	〔講義録断簡〕	法医学概説、裁判上殺傷的検査、第1章死体発頭其検査について（第5～第6）	〔明治〕			綴
6-371	坂垣博士講義	脳の機能・性質ほかにつき	2月10日	中川測		一紙
6-372	増訂挿図実用産科学	医学書一部、実用産科学第2版凡例・実用産科学第3版凡例・目次部分のみ	明治25年第2月	医学士佐藤勤也		冊子
6-373	〔書籍断簡〕	帆足理一郎著作・博文館日記大正14年版の広告あり	〔大正〕	〔博文館〕		冊子
6-374	〔記〕	「年貢米控」とあり	〔現代〕			一紙
6-375	〔記〕	「中川とも枝習字本」とあり	〔現代〕			一紙
6-376	〔記〕	「土屋直義関係手紙」とあり	〔現代〕			一紙
6-377	〔断簡〕	書籍奥付部分	〔近代〕			
6-378	〔題箋〕	「内科通論 全」	〔明治〕			一紙
6-379-1	〔和本裏表紙〕					冊子
6-379-2	〔和本帙〕					帙
6-379-3	〔和本表紙〕	表紙裏打「□田屋 七作」とあり				一紙
6-379-4	〔白紙〕					一紙